

1996年(平成8)年12月25日 発行
高知短期大学『社会科学論集』第71号 抜刷

〈資料〉

日本鉄鋼業における労資関係・
労働組合運動に関する雑誌関係文献

芹沢 寿良

〈資料〉

日本鉄鋼業における労資関係・ 労働組合運動に関する雑誌関係文献

芹 沢 寿 良

まえがき

この文献資料集は、既に廃刊になったものも含め戦後の労働関係の主要雑誌に掲載された日本鉄鋼業における労資関係・労働組合運動に関する論文、職場からのレポート、ルポルタージュ、調査結果の紹介、資料、経営側の発言や動向等に関する記事などをピックアップしたものである。ただ、鉄鋼労連発行の機関紙誌、調査関係雑誌、経営者団体である鉄鋼連盟の「鉄鋼労務通信」（廃刊）、「鉄鋼界」、鉄鋼新聞社編『鉄鋼年鑑』の関係部分は除外している。

1995年度に国内留学の機会を与えられたため、日本鉄鋼業の労資関係、労働組合運動のターニングポイントとなった1960年代以降の文献資料を検索していた際、それ以前の、とくに職場と労働者の状態や労働組合の状況についての労働者自身のレポート、第三者の観察、評価などを知る必要があると考え、幾つかの研究機関のコンピューターによる検索を試みたが、ほとんどが1970年代以降の文献で、求めていた1960年代以前のはインプットされていなかった。

そこで、主として法政大学社会問題研究所を中心にして日本労働研究機構図書館（新宿、石神井）、都立労働研究所図書館、早稲田大学図書館の所蔵雑誌の各号目録から関係のものをピックアップするという方法を取り、これら大学図書館や研究機関の1970年代以降の文献目録にも掲載されていない小さなもの、たとえば「職場からのレポート」のようなものも関係文献として収録するように努めた。

労働者状態や労働組合の状況についての「職場からのレポート」やルポルタージュを重視したのは、専門書等においては、そうした内容が、とりわけ

職場労働者や自主的な活動家集団によるものについては、一定の価値判断のもとに取捨選択され、無視されるか、または要約的に処理されている場合が多く、そこからは労働者状態や労働組合の状況をリアルに、より正確に把握することに重要な限界をもっていたからである。この点では、新聞記事、たとえば一般の商業新聞、労働関係の専門紙、政党機関紙、労働組合の機関紙も重要な資料となることはいうまでもないが、これらについては能力と時間の制約から手がつけられていない。ただ、1970年代の幾つかの新聞、機関紙について部分的に調べてみたが、新聞、機関紙の場合は紙面の制約があって十分に報道されていないように思われ、雑誌関係のレポートやルポルタージュの方が具体的に理解、把握できる内容となっているという点で資料価値は高い。また、鉄鋼労連や大企業組合の労働組合の機関紙には、「労働組合主義」グループが労働組合運動の主導権を掌握して以降は、機関紙から職場状態を報ずる記事はほとんど掲載されなくなり、鉄鋼労連の場合は組合員に配布される機関紙『鉄鋼労連』を1989年で廃刊としている。

この文献資料集は、個人的な研究調査事情の時間的制約の中での手工的な作業のため労働専門誌の選択の狭さや作業上の見落としなどいろいろ欠陥があると思われるが、今後退職後も研究機関でこの分野の仕事を一定期間継続していくことになるので、さらに選択対象を広げ、点検を厳密におこなってより正確な文献資料集を作成し、日本鉄鋼業の労資関係と労働組合運動の研究に役立つものにしていきたいと考えている。

目 次

(1) 月刊労働問題	71 (150)
(2) 経営と労働	69 (152)
(3) 日本労働研究雑誌 (「日本労働協会雑誌」)	63 (158)
(4) 労働レーダー	62 (159)
(5) 労働法律旬報	60 (161)
(6) 賃金と社会保障	59 (162)
(7) 労働経済旬報	56 (165)
(8) 労働運動 (「労働農民運動」)	51 (170)
(9) 経 済	41 (180)
(10) 学習の友	39 (182)
(11) 月刊労働組合	35 (186)
(12) 国際労働運動	33 (188)
(13) 前 衛	32 (189)
(14) 社会主義	30 (191)
(15) 進歩と改革 (太田派「社会主義」)	27 (194)
(16) 労働運動 (史) 研究	27 (194)
(17) 季刊労働運動	26 (195)
(18) そ の 他	25 (196)
(付) 鉄鋼業における労働組合史	24 (197)

『月刊労働問題』

- | | | |
|----------------|------------------------------|-------------|
| ○田 中 幸 男 | 鉄鋼産業（「不況産業と労働組合－われわれはどう闘うか」） | 1958年10月号 |
| ○千 葉 利 雄 | 鉄鋼合理化と労働者の課題 | 60年12月号 |
| ○北 川 隆 吉 | 八幡製鉄所（七色の煙は消えた・春闘ルポ1） | 61年5月号 |
| ○山 下 竹 史 | 富士鉄広畑の臨時工、社外工（ルポ） | 62年3月号 |
| ○棚 橋 泰 助 | 春闘体制の底流を探る（鉄鋼労働運動の展望と62年春闘） | 62年4月号 |
| ○山 下 広 | 鉄鋼大手三社の職務給分析 | 62年7月号 |
| ○手 塚 康 宣 | 八幡製鉄を負かした市政プラン | 63年5月号 |
| ○晴 気 健 三 | 八幡製鉄の合理化と組合の姿勢 | 64年2月号 |
| ○瀬 戸 一 郎 | 全米鉄鋼労組の賃上げ攻勢 | 65年5月号 |
| ○横 山 進 | 一発回答と鉄鋼労働者 | 65年6月号 |
| ○労働問題研究会 | 連載ルポ「鉄鋼労働者」－現代の主人公－ | 65年12月号 |
| ○ 同 | 常軌を逸した安全対策 | 66年1月号 |
| ○ 同 | 水も洩らさぬ労務管理 | 66年2月号 |
| ○ 同 | 労働と賃金の格差 | 66年3月号 |
| ○ 同 | 合理化の周辺 | 66年4月号 |
| ○ 同 | 労働組合よどこへ | 66年5月号 |
| ○労働運動に関する25の質問 | 鉄鋼の一発回答 | 66年10月号 |
| ○山 崎 昌 甫 | 八幡製鉄の企業内教育 | 66年12月号 |
| ○八幡製鉄社党 | 宝樹提案への疑問 | 67年4月号 |
| ○労働運動のホープ | 八幡製鉄・中村卓彦 | 67年6月号 |
| ○森 田 昭 | 八幡製鉄における労働者支配 | 67年7月号 |
| ○松 本 久仁夫 | マンモス企業における労働者支配 | 同 上 |
| ○解 説 | 八幡製鉄の新人事制度 | 同 上 |
| ○新刊紹介・坂 東 慧 | 「日本鉄鋼業の労使関係」（高梨 昌） | 同 上 |
| ○杉 岡 碩 夫 | 鉄鋼労連の産業政策 | 67年12月号 |
| ○米 井 三 男 | 鋼管川鉄の組合民主主義 | 68年1月号 |
| ○前 原 義 彦 | 八幡製鉄労働者の意識 | 同 上 |
| ○トピックス | 闘争方式変える鉄鋼労連 | 同 上 |
| ○大橋周二・千 葉 利 雄 | 新日鉄の誕生と鉄鋼労働運動 | 68年9月号 |
| ○中 村 卓 彦 | アメリカ鉄鋼労組を裸にする①～④ | 68年9月号～12月号 |

○内 田 幸 弘	大企業労組のイデオロギー—大型合併への対応	68年11月号
○鉄 鋼 労 連	鉄鋼労連の長期貸金計画	69年10月号
○千 葉 利 雄	鉄鋼労連の長期貸金計画	70年 3 月号
○土 喰 勲	ストなし型組合・川崎製鉄	70年 4 月号
○宮 沢 一	鉄鋼労働者の職場感情	同 上
○人 物 評 判 記	鉄鋼労連の巻	70年 6 月号
○宮 沢 一	鉄鋼産業の労働者管理	70年11月号
○千 葉 利 雄 ・ 河 野 徳 三	春闘討議三つの視点	71年 1 月号
○飯 田 清悦郎	巨大企業の合理化と思想管理	71年 3 月号
○高 梨 昌	春闘方式と鉄鋼一発回答	71年 6 月号
○飯 田 清悦郎	一発回答の生産構造	同 上
○佐 藤 忠 義	組合再生への新たな胎動	同 上
○編 集 部	興味深い鉄鋼労連の意識調査	71年 7 月号
○小 島 正 剛	風雲急をつける米鉄鋼労使交渉	71年 8 月号
○江 本 嘉 幸	鉄鋼労働運動の新しい波（レポート）	72年 2 月号
○宮 田 義 二	鉄鋼労連の決意と態勢	72年 3 月号
○現代労働研究会	鉄鋼労連—異例の強気の決意（72春闘の運動と展開）	同増刊号
○久 米 芳 山	君津・鉄資本に強いられる地域変容	72年 8 月号
○船 脇 和一郎	鉄連加盟への川鉄の歩み	72年12月号
○現代労働研究会	鉄鋼労連—定着した事後闘体方式（73年春闘の構造と展開）	72年 2 月号（『73春闘読本』）
○道 又 健次郎	鉄鋼業における「自主管理活動」	73年 4 月号
○新 日 鉄 広 畑	勝利した鉄鋼の休暇裁判闘争	74年 1 月号
○小 島 正 剛	奏功した米鉄鋼労組の実験的協約	74年 6 月号
○鉄 鋼 研 究 会	日本鉄鋼業の資本蓄積と労使関係	74年 7 月号
○ 同	戦後日本鉄鋼業の資本蓄積過程	74年 8 月号
○ 同	ブールアリズム形成の背景	74年 9 月号
○ 同	昭和40年代の鉄鋼労働者の状態	74年10月号
○ 同	連戦を終えて	74年11月号
○レイバートピックス	鉄と船同時決着体制のゆくえ	75年 4 月号
○レイバートピックス	鉄鋼と造船同時決着の裏側	75年 6 月号
○小 島 正 剛	英鉄鋼公社高炉ストの与えた衝撃	75年11月号
○宮 田 義 二	相場なき春闘の試練	76年 1 月号
○春 闘 読 本	鉄鋼労連—さしかかった心臓破りの丘 （76春闘の展望と組合要求）	76年 2 月臨時増刊

○萩原進	鉄鋼回答と賃金決定機構	76年6月号
○宮田義二	幅広い民間単産の結集でたたかい物価上昇分の確保が課題	76年12月号
○レイバートピックス	宮田発言の真意は産労懇強化	77年1月号
○萩原進	日本の労使関係とJ Cの機能	78年10月号
○林田達	西ドイツ鉄鋼ストと時短要求の意義	79年3月号
○中村卓彦	組合員の意欲とJ C共闘の効果	80年7月号
○A・B・C	鉄鋼労連の賃金政策を検証する	81年10月号
○特集	労働運動への期待と注文	81年12月号(終刊号)

『経営と労働』

○資料	注目をあびる八幡製鉄の職務給	1962年8月号
○宮田義二	大衆迎合をなくせ	63年8月号
○金属労組指導者座談会	1964年を占う(宮田義二氏参加)	64年1月号
○折井日向 (日本鋼管常務・人事部長)	血の通い合うもの	64年3月号
○大会傍聴記	鉄鋼労連(2/14~15)五社を基盤にやる体制	同上
○小松廣 (八幡製鉄労務部長)	良識の限りをつくして-鉄鋼五社回答の意味するもの	64年5月号
○門間吉信 (鉄鋼労連委員長)	安心してバトン渡す	64年9月号
○宮田義二	覗き見したブラジル	64年11月号
○座談会	1965年の課題を語る(畠山恵次郎氏出席)	65年1月号
○工藤文一 (日本鋼管製鉄労連委員長)	“大衆と共に”	65年2月号
○佐々木良一郎 (富士鉄釜石労組組合長)	悔いがない闘いだっただか	65年6月号
○西真達	鉄鋼労連のIMF加盟	65年11月号
○座談会	実力労組に春闘を聞く(三戸国彦氏参加)	66年1月号
○三戸国彦	経済変動と経営責任	66年2月号
○座談会	IMF J C今後の進路(宮田義二氏参加)	67年1月号
○小松廣	鉄鋼回答の意味するもの	67年6月号
○宮田早苗 (IMF九州地連議長)	窓口論不満の感情(新段階迎えたIMF J C)	同上
○宮田義二	政党問題も大いに論議すべし	67年7月号

○石田勝彦	(鉄鋼労連書記次長)	鉄鋼労連・J C・総評	67年9月号
○宮田義二		総評&同盟の構想	68年1月号
○中村卓彦		アメリカ社会・労働みたま	68年3月号
○北詰駿		大手拠点15中関を中核に -金属労働者との共闘を強める	68年4月号
○宮田義二		日経連ベースといわれても	68年6月号
○中村卓彦		八幡・富士の合併におもう	68年7月号
	(IMFJC本部事務局次長)		
○宮田義二・ 上西清(対談)		八幡・富士両労組統一への道筋	68年8月号
○渡辺恒久		想うこと多き秋	68年11月号
	(富士鉄労働部長)		
○赤川晃		労使協調で時代を開く	68年12月号
	(八幡製鉄労働課長)		
○西野正平		日本鋼管川崎労組から鉄鋼労連へ -春闘の成功に努力して下さい	69年1月号
○中村卓彦		I M F J C・今年の課題	69年2月号
	(IMFJC事務局次長)		
○佐々木友治		鉄鋼労連から鋼管川崎労組へ 同上	
○座談会		1971年の労働戦線統一 - “日本労働党” 結成への胎動 (宮田義二氏参加)	69年3月号
○宮田義二		鉄鋼労連における今春闘のメリット論	69年6月号
	(鉄鋼労連委員長)		
○斉藤安正		目立つ政治闘争への傾斜(総評の69年運動方針案を解剖する)	69年8月号
	(鉄鋼労連書記長)		
○吉田貞夫		労働組合主義について10の質問への回答	同上
	(富士広畑労組組合長)		
○晴気健三		労働組合主義について10の質問への回答	69年9月号
	(八幡労組副組合長)		
○篠原健蔵		労組組合主義について10の質問への回答	69年12月号
	(住友金属労連委員長)		
○宮田義二・ 芦村庸介(対談)		70年代の労働運動	70年1月号
○佐々木義雄		ヨーロッパ瞥見	70年2月号
	(川崎製鉄労政部長)		
○特別座談会		日本の労働組合(われらかく戦線統一に挑戦-斉藤安正氏参加)	70年3月号

○宮田早苗	戦線統一と全民懇	70年6月号
○吉田貞夫	改めたい組合丸抱え選挙（ユニオンリーダー45名の見解）	70年6月増刊号
○晴気健三	労使関係を相対的対立としてとらえる	同上
○篠原健蔵	企業意識と組合意識の調和が肝心	同上
○上西清	対立関係は相互発展とみるべきだ	同上
○座談会	革新政党的再編と労働組合（社会党・総評系リーダーの 実践理論と方向—宮田義二氏参加）	70年9月号
○中村卓彦 （新日鉄労協事務局長）	新日鉄労協の課題	70年10月号
○宮田義二	軸は造船・相場はJ Cで	71年5月号
○座談会	執行部はフレッシュな感覚をもとうよ （鋼管川鉄労組 石丸隆義氏参加）	71年6月号
○宮田義二	鉄鋼回答をめぐる評価	71年7月号
○中村卓彦	情報の先取りと経営の近代化	71年10月号
○資料	全米鉄鋼労組より労働協約改訂闘争と新協約	同上
○宮田義二	戦線統一の経過と展望	72年1月号
○座談会	春闘決戦段階と戦線統一の展望 （磯部敏栄鉄鋼労連副委員長参加）	72年5月号
○佐々木正典 （IMFJC事務局次長）	発想の大転換で福祉社会の実現を	72年6月号
○I・W・エイベル （全米鉄鋼労組委員長）	アメリカの労働運動の将来	同上
○座談会	“不況春闘”をかえりみて—民間産業はどう闘ったか （中村卓彦新日鉄労連事務局長参加）	72年7月号
○座談会	「これが労働組合だ」 （後藤辰夫、中村卓彦新日鉄労連会長参加）	72年10月号
○宮田早苗 （福岡県民協会長）	発想転換下の社会労働問題（対談）	同上
○新春座談会	73年の労働運動をめぐる課題—政策転換をめざす春闘と 戦線統一の達成（宮田義二氏参加）	73年1月号
○佐々木正典	73年春闘の推進に当たって	73年2月号
○佐々木正典	西ドイツ金属労組の賃金決定	73年4月号
○シンポジウム	円再切り上げと4月末決戦—73年春闘と労働戦線のスト態勢 （宮田義二氏参加）	73年5月号
○城野佳人	“しがらみ”に立つ鉄鋼回答	同上
○座談会	73年春闘を闘いおえて（後藤辰夫氏参加）	73年7月号

○千葉利雄	鉄鋼賃金の標準労働者方式について	73年8月号
○後藤辰夫	労働戦線統一の再出発について	73年9月号
○座談会	総評大会の評価とこれからの労働運動—統一運動の挫折、 スト権奪還、74春闘を中心にして（中村卓彦氏参加）	73年10月号
○和田正人 (佐友金属和歌山労働書記長)	労働組合と政党関係	同上
○佐々木正典	IMFJC74年春季闘争の推進	74年1月号
○石川順一 (川崎製鉄労連委員長)	労働組合と政党関係	同上
後藤辰夫		
○後藤辰夫	目標は民間主導で同時決着	74年4月号
○座談会	74年春闘は成功だったのか（中村卓彦氏参加）	74年6月号
○佐々木正典	新たな角度からの協力=真の民主主義確立のために	74年7月号
○シンポジウム (第二部)	日本の流れを変える・これからの実践課題 —反インフレと75春闘（宮田義二氏参加）	74年11月号
○資料	鉄鋼労連の「生涯生活ビジョン」	74年12月号
○篠原健蔵 (全国労組生産性会議事務局長)	75年春闘の動向を占う	75年2月号
○後藤辰夫	スタグフレーション下の春闘	75年2月号
○宮田義二	今春闘の表裏（交錯した春闘運動の実態）	75年7月号
○斉藤安正	物価と賃上げ—鋼材価格の適正化と問題点	75年8月号
○座談会	低成長下の労働運動と労戦の再構築—賃金闘争の位置付け・ 雇用安定・物価問題・労戦統一を中心にして① (後藤辰夫氏参加)	75年10月号
○座談会	同上②（中村卓彦氏参加）	75年11月号
○座談会	同上③（宮田義二氏参加）	75年12月号
○シンポジウム	出撃の前に—76年春闘全プロセスの解明、掘り下げ (宮田義二氏参加)	76年4月号
○篠原健蔵	春闘本番を迎えて	76年5月号
○後藤辰夫	四単産集中決着の意義	76年6月号
○座談会	76春闘の総括と金属集中方式	76年7月号
○後藤辰夫	企連の立場から労戦統一を望む	76年10月号
○座談会	77年春闘をどう闘うか—金属労協6単産代表の意見 (宮田義二氏参加)	77年1月号
○後藤辰夫	77年春闘は賃上げミニマムで展望を	77年3月号

○シンポジウム	77春闘・決戦局面を迎えた賃金闘争（宮田義二氏参加）	77年5月号
○鷺尾悦也 （鉄鋼労連書記次長）	77春闘を終えて歯止め基準達成	77年6月号
○座談会	連合時代と労組の政党支持（その1）	77年9月号
○座談会	連合時代と労組の政党支持（その2）	77年10月号
○大胡隆文	鉄鋼労連組織拡大指針と私達の取り組み経過	77年11月号
○新春座談会	円高不況の78年春闘を迎えて（中村卓彦氏参加）①	
	要求基準と闘争の力点	78年1月号
○新春座談会	② 同上	78年2月号
○座談会	民間主事・3年目の78春闘（後藤辰夫氏・中村卓彦氏参加）	78年4月号
○後藤辰夫	78年春闘を終えて	78年7月号
○鷺尾悦也	今後の労働運動の課題を考える	78年8月号
○今月の人	日本鋼管製鉄労連委員長になる小松茂氏	78年10月号
○今月の人	新日鉄労連書記長になる鷺尾悦也氏	78年12月号
○座談会	決断を迫られる労働運動－賃金・政策・国際活動・民間決着①	同上
○座談会	同上②	79年1月号
○新沼行	鉄鋼から見た79年春闘	79年2月号
○座談会	79賃闘と企業連の考え方	79年3月号
○鉄鋼労連資料1	定年延長下の人事・賃金制度に関する基本構想 （鉄鋼労連中央執行委員会）	79年11月号
○鉄鋼労連資料2	同上	79年12月号
○大型座談会①	80年代の針路と民間結集－全国金属のJC加盟・ 政推会議の改組（中村卓彦氏参加）	80年1月号
○春闘座談会	80年代幕開けのマクロ春闘－正札要求をどう獲得するか （宮田義二氏・IMFJC議長、鉄鋼労連会長参加）	80年4月号
○鷺尾悦也	80春闘の特徴	80年5月号
○新沼行 （新日鉄労連会長）	衆参選挙を踏まえた当面の労働運動	80年9月号
○佐々木正典 （新日鉄労連副会長）	IMFJCの活動とその役割と課題	80年11月号
○座談会	統一推進会を成功させる道（中村卓彦氏参加）	81年1月号
○新沼行	81春闘と私たちの取り組み方	81年3月号
○鷺尾悦也	鉄鋼批判に対する私的反論	81年8月号

○小松茂	総評臨時大会をどう見るか	81年10月号
○資料	日本鉄鋼業の今後の進路と産業政策の展開の方向 (鉄鋼労連中央執行委員会・産業政策委員会)	81年12月号
○鷺尾悦也 (新日鉄労連書記長)	要求設定と共闘のあり方を考える－経済整合性、 物価動向を勘案して	82年2月号
○座談会	春闘を本音で語れば(鉄鋼労連J氏参加)	82年4月号
○鷺尾悦也	J C 共闘結実が決裁－自画自賛の春闘総括	82年6月号
○鷺尾悦也	“運動も世代も” 転換を迫る労働運動	82年9月号
○小松茂	83年賃闘をどう闘うか－厳しいなりに最大限の努力を	82年11月号
○鷺尾悦也 (鉄鋼労連政治担当局長)	労組・政治・選挙－労働組合の社会的なひろがり	82年12月号
○シンポジウム	83春闘のあるべき姿(中村卓彦氏参加)	83年2月号
○宮田義二 (金属労協議長)	全民労協の持つ役割(労戦統一・礎の人々)	83年3月号
○後藤辰夫 (全日本鋼管製鉄労連委員長)	漸く陽を見た民労協運動	同上
○新沼行	鉄鋼情勢と83春闘のすすめ方	83年3月号
○鷺尾悦也	頑張れ! 「全民労協」	83年5月号
○小松茂	83春闘を顧みて	83年7月号
○鷺尾悦也	参議院比例代表制に思う	83年9月号
○シンポジウム	(84春闘の新しい試みを検討する会) 産別はここに挑戦する (斉藤安正・鉄鋼労連副委員長参加)	83年12月号
○小松茂	84春闘を取り組むにあたって	84年1月号
○シンポジウム	春闘大詰めを解剖する－84春闘本番直前、労使のホンネを聞く (宮田義二 I M F J C 議長参加)	84年5月号
○小松茂	戦後労働運動の歴史と今後の課題	84年8月号
○新沼行	戦後労働運動の流れ	84年11月号
○鷺尾悦也 (金属労協事務局次長)	85春闘の基本姿勢	85年1月号
○毛頭和則 (日本鋼管製鉄労連書記長)	85年春闘への対応	85年2月号
○鷺尾悦也	“J C 春闘の特徴と経済的意味”	85年5月号
○鷺尾悦也	85年闘争における J C 共闘	85年6月号
○鷺尾悦也	盛大かつ成功だった「I M F 世界大会」	85年9月号
○座談会	86 J C 春闘夢をもって(新沼行氏参加)	

『日本労働研究雑誌』（『日本労働協会雑誌』）

- 藤田若雄 大量解雇反対闘争と企業別組合－日鋼室蘭争議のばあいー
1961年7月号
- 原田慶司 鉄鋼業の技術革新と労務管理の課題 61年10月号
- 折井日向 技術革新と労務管理 同上
- 座談会 アメリカ経済と鉄鋼賃金（有沢宏巳・金子美雄他）
62年4月号
- 資料 カイザー製鋼長期配分計画 63年5月号
- 資料 西ドイツ鉄鋼業の労協約と就業規則 67年4月号
- 石田英夫 賃金決定と一般組合員－鉄鋼労働者の意識調査から（上）
68年10月号
- 同上（下） 68年11月号
- 稲上毅 アメリカ鉄鋼業労使関係の史的分析（上） 69年12月号
- 同上（下） 70年1月号
- 稲上毅 労務管理の現代的課題－能力主義の労使関係
（労働問題フォーラム）
- 同上（中） 70年3月号
- 同上（下） 70年4月号
- 町田隆男 巨大鉄鋼業の労働市場と賃金－技術革新の進んだ職場を中心に
71年2月号
- 座談会 71年春闘をどう評価するか（宮田義二氏参加） 71年7月号
- 田中常美 鉄鋼業における四組三交替制について 71年9月号
- 座談会 不況下の春闘（宮田義二氏参加） 72年7月号
- 座談会 OECD「対日労働調査報告」をめぐって（千葉利雄氏参加）
72年8月号
- 松崎義 鉄鋼業における企業内労使関係の史的研究
－京葉工業地帯における事例研究 74年10月号
- 手塚和彦 同上（二） 75年3月号
- 大塚充 同上（三） 75年4月号
- 座談会 長期賃金計画と生涯生活ビジョン（佐々木正典氏参加）
77年11月号
- 資料 岩崎 馨 定年退職者の雇用問題（上）
－鉄鋼労連「定年退職者生活事情調査」から 同上
- 資料 同上（下） 77年12月号
- 座談会 退職一時金と私的年金－鉄鋼労連の退職年金案をめぐって
（岩崎 馨氏参加） 78年2月号

○仁 田 道 夫	鉄鋼業の“自主管理活動”－動員型生産・労務管理の分析	78年9月号
○資 料	「鉄鋼労連・退職年金導入の手引き」	同 上
○座 談 会	春闘方式のゆくえ－78春闘の評価（中村卓彦氏参加）	79年1月号
○坂 本 守	書評 鉄鋼労連・労調協編『鉄鋼産業の労使関係と労働組合』	80年12月号
○田 中 博 秀	日本の雇用慣行を築いた人達 －小松 広（新日鉄副社長）にきく(1)	82年2月号
○	同 上 (2)	82年3月号
○	同 上 (3)	82年4月号
○海外労働事情	西ドイツ・石炭鉄鋼産業共同決定法の改正	82年5月号
○米 山 喜久治	書評 松崎 義『日本鉄鋼産業分析』	82年10月号
○座 談 会	深刻化する雇用情勢と労働組合の課題 （佐々木正典新日鉄労連会長参加）	87年1月号
○海外労働事情	イタリア 金属産業の労働協約	87年12月号
○ロナルドドーア	左派勢力後退のなかの労使関係	94年2・3月号

『労働レ－ダー』

○木 村 耕太郎	鉄鋼業の当面する諸問題	1977年8月号
○千 葉 登	低成長下の鉄鋼労働運動	82年12月号
○千 葉 利 雄	新特安法に求めるもの－構造不況産業の打開策	83年3月号
○組 合 れ い だ あ	最悪の事態で迎える84春闘〈鉄鋼労連〉	83年11月号
○組 合 れ い だ あ	“鉄冷え”下で昨年実績カバー－痛みわけの苦心の作品	84年5月号
○組 合 れ い だ あ	J C 春闘に強い自信－鉄鋼労連中央委員会	84年7月号
○組 合 れ い だ あ	鉄鋼の地歩回復めざす－業績回復背景に落込み挽回へ	85年2月号
○産別85春闘の焦点	鉄鋼労連－地歩回復へ正念場	85年3月号
○ANTENA&RADER	総評運動とはつかず離れず－鉄鋼労連第37回定期大会	85年11月号
○宮 田 義 二	新しい労働情勢－変革期を迎えて	86年2月号
○新 沼 行	厳しい情勢の中で接点を	86年3月号
○ANTENA&RADER	主役交代迫られる鉄鋼－JC内二極分化拡大へ	同 上

○毛 頭 和 則	86春闘終えての実感	86年 6 月号
○芦 村 庸 介	労働運動を動かす人々 - 鉄鋼労使87春闘に呼吸ビタリ・宮田、中村の連携プレーに注目	86年10月号
○新 沼 行	新ポストに注目して - 変化に着目しながら	86年11月号
○アンテナ&レーダー	鉄鋼ベア要求断念を決定 - 鉄鋼労連大会	87年 4 月号
○アンテナ&レーダー	新運動パターンを確認 - 鉄鋼労連大会で提起	87年11月号
○資 料	単産の89年春季生活闘争への取り組み (鉄鋼労連)	89年 3 月号
○資 料	主要単産 90年春季闘争の取り組み (抜粋) 鉄鋼労連	90年 3 月号
○今日のインタビュー	50万鉄鋼労連の達成を - 楡皮谷孝保・鉄鋼労連書記長	90年12月号
○資 料	91年春季生活闘争における時短への取り組み 鉄鋼労連	91年 3 月号
○アンテナ&レーダー	鉄鋼労連の時短推進	同 上
○今日のインタビュー	日本労働運動の中核を担う決意 - 菊池利雄・新日鉄労連会長	91年 6 月号
○ANTENA&RADER	鉄鋼、全印刷などが両股 - 社民両ブロックが準備会	92年 8 月号
○千 葉 利 雄 氏 大いに語る	「労働分配率論争を超えて - 「生産第一」から「生活重視」の賃金へ (上)	93年 3 月号
○今月の表紙	新日鉄労連快調・衛藤弁一郎	同 上
○千 葉 利 雄 氏 大いに語る	「労働分配率論争を超えて - 「生産第一」から「生活重視」の賃金へ (下)	93年 4 月号
○今月の表紙	連合政策委員長・千葉利雄	同 上
○インタビュー構成	千葉利雄氏に聞く 個別賃上げ方式への転換	93年 6 月号
○インタビュー構成	労働組合の国際ボランティアを聞く - 鉄鋼労連	93年 7 月号
○有力単産の トップリーダーに聞く	衛藤弁一郎 マクロ要請に応える春闘へ	94年 3 月号
○千 葉 利 雄	95春闘生活闘争の問題点を探る - 「産別自決」の徹底追求こそカギ	94年12月号
○中央委員会だより	鉄鋼労連	同 上
○この人と30分 (今月の表紙)	荻野武士 新日鉄労連会長	95年12月号
○春闘本番入りを前に 別冊トップリーダーに聞く	衛藤弁一郎 - 頑な態度には淡々とスト権も	96年 2 月号

『労働法律旬報』

○資	料	鉄鋼労連の統一協約闘争方針と標準案	(103号)
○資	料	鉄鋼労連「労働協約の基本的考え方」	(134号)
○緒方	武四郎	住友鋼管の職場要求	(156号)
○資	料	住友鋼管の労働協約第一次職場討議集約(付・協約関係条項)	(同上)
○浅野	幸男	淀川争議現地ルポー鋼鉄のピケライン	(163号)
○		日本製鋼労組の首切り反対闘争の経過報告	(175号)
○座談	会	佐伯清治・斉藤徳次他 日鋼室蘭闘争のピケットにおける問題	(182号)
○高野	実	日鋼室蘭の兄妹を激励せよ	(183号)
○飛鳥田	一雄	日鋼闘争の応援から帰って	(同上)
○鉄鋼	労連	日鋼室蘭闘争の経過と自己批判	(196号)
○久保田	俊夫	その後の日鋼室蘭	(202号)
○		生活苦と闘う日鋼室蘭	(同上)
○藤田	若雄	家族組合の本質とその運動の展望	(204号)
○鉄鋼	労連企画調査部	その後の日鋼室蘭にみる職場闘争	(245号)
○東京大学	労働組合調査室	職場組織の構造と機能(一) 日本鋼管川鉄	(279号)
○東京大学	労働組合調査室	職場組織の構造と機能(二) 日本鋼管鶴鉄	(280号)
○鉄鋼	労連企画調査部	争議協定について	(286号)
○佐伯	清治	鉄鋼連盟「労働協約の基本的考え方」について	(同上)
○芹沢	寿良	最近の協約闘争をめぐる特徴と鉄鋼労働者のたたかい	(315号)
○資	料	鉄鋼労連 協約闘争の具体的闘い方	(319号)
○		八幡製鉄労組の協約上の問題点	(326号)
○荘加	武	鉄鋼労働組合のストライキ戦術について	(412号)
○資	料	鉄鋼労連 1961~62年度合理化闘争指導要領	
○諏訪	明	八幡製鉄病院にあらわれた人減らし合理化	(557号)
○平野	浩一	鉄鋼産業の四組三交替制の実施と問題点	(754号)
○石井	将	新日鉄八幡における交替制労働と新たな闘い - 労働事情/協定内容、その問題点/予備直闘争	(同上)
○平野	浩一	鉄鋼独占資本の労務管理と労働組合対策(上)	(805号)
○平野	浩一	鉄鋼独占資本の労務管理と労働組合対策(下)	(827号)
○芹沢	寿良	鉄鋼労連の産業別労働協約闘争	(841号)
○資	料	鉄鋼労連 産業別協約闘争方針(1973・第49回定期大会)	

(同上)

- 木村和夫 東洋鋼板・立中闘争の軌跡と和解の意義
岡村三穂 - 出産、配転、解雇11年目の勝利 (911=912号)
- 大高陽 日本鋼管における人減らし「合理化」と女性差別解雇 (1048号)
- 吉崎俊一
- 倉科直人 アメリカからの通信・鉄鋼不況下の労使関係 (1083=84号)
- 佐藤敬二 「男女別コース制」に伴う賃金差別とその合理的判断
- 日本鉄鋼連盟事件の研究 (1183=84号)
- 芹沢寿良 鉄鋼産業における労働運動と小数派運動 (1204号)
- 関連特集
◎労使関係と人権 (919号)
◎組合内小数派の権利-関西電力ピラ配布事件
◎底からの労働運動 (991=92号)
◎企業内人権と組合民主主義(1)(2) (1033号、1035号)
◎組合規約と組合民主主義(1)(2) (1054号、1055号)
◎企業内暴力と闘う (1067号)
◎企業批判の自由と最高裁「企業秩序」論 (1083=84号)
◎文献研究 組合民主主義 (1091号以降継続)
◎80年代支配戦略と労働運動の課題 (1093号)
◎大企業職場における闘い-日産厚木事件・横浜地裁判決の意義 (1179号)
◎企業社会の現在 (1222号)・深谷 信夫 「企業社会」分析の課題 (1990年度)
◎労働者の人権価値の擁護をめざして (1279=80号)
◎思想差別と労働者の権利 (1322号)

『賃金と社会保障』

- 芹沢寿良 鉄鋼労連・福祉対策活動の直面する諸問題と今後の活動の
重点について 創刊1号
- 鉄鋼労連の安全衛生方針 3号
- 鉄鋼労連結婚資金表 5号
- 日本鋼管の住宅融資取扱規程(抜粋) 7号
- 鉄鋼各社の福利厚生施設 12号
- 青木宗也 日鋼争議と生活協同組合 17号
- 八幡製鉄の住宅資金貸付要綱 八幡製鉄の健康保険組合 27号
- 鉄鋼労連 賃金制度改善の基本方針(試案) 29=30号
- 鉄鋼労連傘下の退職金要求一覧表 43号

○鉄鋼労連の要員闘争 7 原則－鉄鋼第二次合理化計画と要員問題	57号
○鉄鋼各社の慶弔一覧表 鉄鋼労連の労働条件・慶弔見舞金水準化の目標 －第三回政策委決定	66号
○鉄鋼労連の安全対策の方針	68号
○退職金要求作成のための資料（鉄鋼労連の一般方針）	74号
○鉄鋼業における安全対策とその問題点－鉄鋼労連より I L Oへ	81号
○鉄鋼労連・休業補償、復職基準とアフターケア	同上
○資 料 合理化による配転はどうおこなわれているか －鉄鋼労連の合理化実態調査より 1960年4月中旬・167号	
○上 田 健二郎 鉄鋼における職務給導入－住友金属・日新製鋼の場合 60年7中・176号	
○田 中 幸 男 合理化攻勢下の鉄鋼労働者の闘い	61年3中・200号
○鉄鋼三社における職務給	62年7中・248号
○市 川 弘 勝 鉄鋼不況と鉄鋼独占資本の態度	9中・254号
○合理化研究会 徹底した職制支配と労働者組織の破壊－八幡の労務管理強化 <鉄鋼>	64年4下・312号
○中 井 清 一 八幡製鉄の職務給をめぐる諸問題	9上・325号
○鬼 窪 健 次 特殊鋼再編成と労働者のたたかい	65年5上・352号
○焦点 = 賃金 鉄鋼一発回答の背景と中味	66年5上・385号
○焦点 = 賃金 鉄鋼回答の裏にあるもの －下層造出と職場分断を狙う新能率給	67年4上・420号
○細 迫 朝 夫 大企業にみる賃金体系合理化（上） －八幡製鉄の新人事制度、新能率給の場合	68年5下・459号
○田 村 紀 雄 戦後労働者の賃金意識 (関 連)	66年12下・407号
○芹 沢 寿 良 交替制勤務の時間短縮	69年2下・486号
○産 業 分 析 1 鉄鋼 八幡、富士合併と春闘回答の問題点	69年2下・497号
○千 葉 利 雄 鉄鋼労連の賃金政策と「長期賃上げ目標」	69年8上・502号
○賃金政策 = 討論 鉄鋼賃金政策をめぐる1問1答	69年8下・503号
○鬼 窪 健 次 鉄鋼産業の職務給は正闘争 －八幡製鉄労組のたたかいを中心にして	69年11中・512号
○資 料 四組三交替制に関する八幡、富士、鋼管の回答	同上
○平 野 浩 一 鉄鋼労働運動と賃金・合理化問題 －鉄鋼労連大会を中心にして	70年9下・543号
○片 山 善 三 要員管理の手法と実際	71年5上・565号、6上・568号
○座 談 会 これからの賃金問題・賃金闘争の方向を探る－大幅賃上げか、	

- 実質賃上げか（千葉利雄氏参加） 75・10上・683号
- 鉄 鋼 -76春闘のための経営分析 75年12下・688号
- 三 階 泰 子 鉄鋼労連の家計調査と生活実態 76年3上・693号
- 鬼 窪 健 次 鉄鋼労連-わが単産の当面する賃金、賃金体系問題
- 資 料 鉄鋼労連-退職金要求と76年度要求基準額算定根拠 76年8下・704号
- 関 連 特集 転機に立つ労働運動と労資関係 76年8上・703号
- 深 見 謙 介 春闘総括の一視点 77年6上・723号
- 特 集 鉄鋼労連の研究 8下・728号
- 三 輪 俊 和 鉄鋼独占下の地域経済と雇用問題
-北九州市における雇用問題と行政改革 79年5下・770号
- 三 階 泰 子 苦しくなった鉄鋼労働者の生活 81年4上・815号
- 奥 野 村 松 鉄鋼労働者の60%交替制労働 -81年協約闘争に向けて 7下・822号
- 日本ステンレス インフォーマル組織=八葉会の本質を剥ぐ
裁判闘争原告団 83年9上・949号
- 石 塚 拓 郎 鉄鋼労連-民間主要単産の賃金政策の現状と問題点 86年9下・946号
- 鉄鋼労連-81単産：賃金・最賃・一時金・退職金等方針調査結果 87年11下・974号
- 鉄鋼労連-81労働団体：労働時間短縮要求・その方針の内容 88年2下・980号
- 鉄鋼労連-81労働団体：雇用・合理化対策方針の内容 88年4下・984号
- 前 川 慧 一 新日鉄「合理化」に抗し地域経済を守る 89年2上・1003号
- 関 連 特 集 号
- ◎80年代労働運動と人間性 82年1下・834号
- ◎インフォーマル組織を斬る 82年3下・838号
- ◎シンポジウム 大企業労働運動を考える 83年2上・859号
- ◎シンポジウム 日本の企業社会と労働組合 87年1上・953号
- ◎シンポジウム 戦後労働組合運動の展開と企業社会の形成 87年5下・962号
- ◎いま、変革主体を問い直す 87年7下・966号
- ◎シンポジウム 21世紀の人づくりを考える 89年1上・1001号
- ◎労働組合運動の論点 89年9上・1017号
- ◎労働者意識と労働組合-合化労連、紙パ労連、電機労連、鉄鋼労連の組合員意識
調査から 90年12上・1047号
- ◎イタリア社会と労働組合運動の転機 92年5下・1082号
- 資 料 春闘再構築にむけた討論テーマ（1996年6月 鉄鋼労連） 96年6下・1180号

『労働経済旬報』

- 金属産業における危機の実態とその方向
 －鉄鋼・造船・車両・自動車・電気機器「労働経済旬報」 1950年1月上旬号
- 鉄鋼産業における賃金闘争の諸条件と要求についての問題点 51年3月中旬号
- 賃金体系の変遷過程について－八幡製鉄の『資本家的合理化』 51年8月上旬号
- 深刻化する臨時工問題（付・鉄鋼労連実態調査） 51年9月中旬号
- 主食の統制撤廃は何をもたらすか
 （清水慎三鉄鋼労連書記長発言） 51年11月下旬号
- 資 料 マーケットバスケットとは何か（鉄鋼労連）
 鉄鋼労連賃上げ要求について 52年2月下旬号
- 討 論 会 理論生計費・最低賃金制をめぐる賃金闘争の発展
 （千葉利雄氏出席） 52年3月中旬号
- アメリカ鉄鋼ストライキ－その経過と発展 52年9月上旬号
- 戦争政策との対決（清水慎三鉄鋼労連副委員長発言） 52年9月中旬号
- 資 料 鉄鋼労連の秋季闘争方針 53年10月上旬号
- 資 料 鉄鋼七社退職金支給規定骨子一覧表 54年5月中旬号
- 組合レポート 鉄鋼・産業別統一闘争を確認 同 上
- 組合レポート 鉄鋼・八幡、総評加盟反対を決定 54年8月下旬号
- 会 田 行 夫 尼鋼・日鋼に象徴された鉄鋼労働者の闘いと前進
 54年11月中旬号
- 栗 山 弥 六 八幡製鉄の臨時工 56年4月下旬号
- 清 水 慎 三 職場活動 56年6月下旬号
- 鉄鋼労連の生産性向上運動の研究 56年7月下旬号
- 資 料 鉄鋼関係労組の福利厚生の闘争方針 56年8月上旬号
- その後の日鋼室蘭 56年10月下旬号
- 記者座談会 鉄鋼・造船ストをどうみるべきか 56年11月下旬号
- 労働経済研究会 鉄鋼・造船ストを中心として 57年1月上旬号
 労働部会共同執筆
- 座 談 会 最低保障賃金をどう評価すべきか（千葉利雄氏参加）
 57年4月下旬号
- 座 談 会 協約闘争の考え方・闘い方（芹沢壽良氏参加） 57年8月上旬号
- 大 橋 周 治 鉄鋼・好不況と関係なく賃上げできる 57年11月中旬号
- 田 中 幸 男 鉄鋼闘争・何故ゼロ政策を打ち破れなかったか
 （鉄鋼労連書記次長） 58年1月下旬号
- 資 料 鉄鋼労連の賃金・退職金闘争自己批判書 同 上
- 単産で行った経 鉄鋼労連 58年3月下旬号

官分析の要点		
○座談会	昭電職務給についての研究（上田健二郎氏参加）	58年5月下旬号
○日本経済調査会	鉄鋼・少数独占の強固なカルテル結成	59年1月上旬号
○労働判例研究	川崎製鉄事件（舟橋尚道）	59年3月上旬号
○労働情勢	問題を残した春季闘争 －鉄鋼労連・八幡依存からの脱却へ	59年5月中旬号
○アメリカの鉄鋼スト		59年9月上旬号
○経 済	鉄鋼産業の合理化計画	59年9月下旬号
○労働判例研究	八幡製鉄寄宿舎事件（中島 正）	60年1月下旬号
○民間労働者の賃金闘争	鉄鋼・全金・全造船「職務給」攻撃の実態	60年10月下旬号
○労働判例研究	日本鋼管川鉄事件（古西信夫）	60年11月上旬号
○共同研究	国公・公労協・民間労組の賃金闘争（四） －鉄鋼労連（千葉利雄氏参加）	60年11月中旬号
○資 料	時間外労働についての割り増し率（鉄鋼・全石油・紙労連）	61年9月下旬号
○資 料	日本鋼管・富士鉄にだされた「職務給」の内容	62年8月中旬号
○労働情勢	鉄鋼三社に導入された職務給問題	62年9月下旬号
○討 論	関西金属共闘・地域共闘と最低賃金制闘争 －田中 幸男（住友鋼管労組副組合長） 川崎 良民（大和製鋼労組書記長）参加	63年2月上旬号
○労働判例研究	川崎製鉄葺合工場事件（高藤 昭）	64年6月下旬号
○千葉利雄	鉄鋼・職務給導入の経験から	64年10月上旬号
○資 料	鉄鋼労連・一時金の要求額をどうするか	64年10月中旬号
○太田耕八	（鉄鋼労連争対部長）の第二組合問題	65年1月下旬号
○斉藤徳次 （鉄鋼労連組織副部長）	淀鋼・日鋼室蘭運動の転機となった大闘争	同 上
○資 料	鉄鋼労働者の職務給に対する意見－鉄鋼労連アンケート（上）	65年8月下旬号
○資 料	鉄鋼労働者の職務給に対する意見－鉄鋼労連アンケート（下）	65年9月上旬号
○宮田義二 （鉄鋼労連書記長）	労働戦線の統一と社・民の革新政権実現へ	65年10月下旬号
○鉄鋼大手各社の賃金と賃金体系		66年10月上旬号
○座談会	合理化の諸問題と協約闘争（芹澤壽良氏参加）	67年6月下旬号

- 組合活動レポート2 八幡製鉄の労務管理と組合役員の選挙うらおもて(上) 68年1月上旬号
- 組合活動レポート2 八幡製鉄の労務管理と組合役員の選挙うらおもて(下) 68年1月下旬号
- 宮田 義二 新春放談的な提言 同上
- 辻村 一郎 大阪における鉄鋼産業の「合理化」と労働災害 69年1月中旬号
- 山村 信吾 鉄鋼独占と闘う労働者根性 69年7月中旬号
- 高木 郁朗 鉄鋼労働者の意識状況をみる 鉄鋼労連の組合員意識調査(上) 70年5月中旬号
- 鉄鋼労連の組合員意識調査(下) 70年5月下旬号
- 書 評 山村信吾編著・日本共産党鋼管京浜製鉄党委員会監修
『紙の弾丸－職場政策とピラ活動』 70年8月上旬号
- 宮田 義二 流動化する71年を迎える労組指導者の生活と意見(上) 71年1月上旬号
(鉄鋼労連委員長)
- 資 料 鉄鋼業における労働者像(上) 71年5月上旬号
- 資 料 鉄鋼産業における労働者像(下) 71年5月中旬号
- 芹沢 壽良 要員闘争にとって大切なことは何か(職場相談) 72年2月上旬号
- 鉄鋼労連－日本鋼管京浜労組・職場組織の構造と機能 同上
- 横山 進 新しい職場組織にどう対応するか 72年2月下旬号
(鉄鋼労連組織副部長)
- 資 料 鉄鋼各単組の合理化の特徴と鉄鋼労連の合理化反対闘争方針 72年3月上旬号
- 鉄鋼労使・協調路線の危機感－八幡製鉄労組調査より 72年5月下旬号
- 横山 進 青年・婦人はなにを考えているか 72年6月中旬号
- 芹沢 壽良 職場の権利侵害とどうたたかうのか(職場相談) 72年7月上旬号
- マンモス労組・新日鉄労連の発足 72年8月上旬号
- 山村 信吾 巨大企業内の社外工問題 72年8月下旬号
- 資 料 鉄鋼労働者の家計調査(鉄鋼労連調査) 73年2月下旬号
- 芹沢 壽良 最高裁「年休判決」の意義と労働組合運動の課題 73年3月下旬号
- 資料 鉄鋼労連の春闘総括案 73年6月上旬号
- 山村 信吾 社外工物語 73年12月上旬号
- 鬼窪 健次 最近四年間の単産春闘パターンの変化 74年2月上旬号
- 山村 信吾 ゼッケンの人 74年5月上旬号

○資	料	鉄鋼労連の一時金闘争方針	74年5月下旬号
○資	料	鉄鋼労連・賃金政策の基調	75年10月上旬号
○資	料	定年退職後の生活（鉄鋼労連）	77年7月上旬号
○新日鉄労連		組合員の政治意識調査	79年4月上旬号
○斉藤安正		まず古い殻からの脱皮を	79年6月号
	(鉄鋼労連書記長)		
○資	料	定年延長(60歳)に関する鉄鋼労連の協約闘争	同上
○資	料	鉄鋼労連の産業政策	80年4月上旬号
○千葉利雄		経済整合性の基づいた賃金政策を(現代の賃金問題5)	
○今春闘を試算すれば鉄鋼7%台、13,500円前後か			81年4月下旬号
○資	料	鉄鋼労働者の生活と意識調査(上)	
		-生活意識と消費生活向上の課題(鉄鋼労連)	
			82年3月上旬号
○資	料	鉄鋼労働者の生活と意識調査(下)	82年3月中旬号
○千葉登		鉄鋼労連(各労働組合の83年賃闘総括より)	83年6月上旬号
○資	料	低成長下における賃金決定の在り方論について(鉄鋼労連)	
			83年7月下旬号
○石塚拓郎		鉄鋼労連の賃金体系政策	83年11月上旬号
○千葉利雄		賃金決定のあり方を問う(経済整合性論の批判的考察①)	
	(鉄鋼労連副委員長)		84年1月上旬号
○討	論	日経連春季賃金交渉指針を批判する(鉄鋼労連千葉利雄氏参加)	
			84年2月下旬号
○鉄鋼労連		短期集中決戦は万能ではない(84春闘総括中央討論集会「討論テーマ」より)	84年6月上旬号
○千葉利雄		経済情勢をどう見るか、賃上げをどう考えるか	
			84年11月上旬号
○鉄鋼労連		収入の実質水準の低下と消費の伸縮み	
		(各種家計調査から見た家計構造の問題点)	85年2月下旬号
○千葉登		鉄鋼労連・賃金と可処分所得の概念の整理を	85年6月下旬号
	(鉄鋼労連書記長)		
○資	料	構造変化のなかの生活と労働(鉄鋼労連「総合意識調査」)	
			85年11月下旬号
○激	論	経済・社会政策研究会の提唱する構造的内需拡大策の有効性	
		(千葉利雄×佐々木孝男)	85年12月下旬号
○千葉利雄		賃金決定における与件変化と労働運動	87年2月上旬号
○新沼行		賃上げ偏重の運動から転換を	87年5月下旬号
○資	料	総合生活改善闘争と春闘(鉄鋼労連)	同上

○討論と報告	新しい状況に応じた運動の展開を（千葉利雄） 総合生活闘争提言の背景とその内容（千葉利雄）	88年1月下旬号
○討論	日本の労働組合ニューリーダー討論（21世紀を展望した労働組合 ニューリーダー論） 新沼 行氏参加	88年1月下旬号
○千葉利雄 （鉄鋼労連顧問）	経済調整下のマクロ経済運営と賃金決定	89年7月下旬号
○資料	鉄鋼・造船業における中高年労働者の出向・転職の現状と課題	90年3月上旬号
○労働組合員の政治意識は変わったかー労調協と鉄鋼労連の意識調査から		90年5月下旬号
○単産調査による 労働者家計	鉄鋼労連・消費支出を切り詰めた安定的家計	91年3月上旬号
○千葉利雄	第三次行革審中間答申の内容と問題点	91年8月上旬号
○椛皮谷 壺 保	鉄鋼労働者の地位回復へ努力	92年1月上旬号
○討論	新しい状況に即した賃金体系論の形成（千葉利雄氏参加）	92年2月上旬号
○単産調査による 労働者家計	鉄鋼労連・教育費、公果負担がゆとり奪う	92年3月上旬号
○三原利幸	鉄鋼労連－鉄鋼産業対策特別行動の推進	93年10月下旬号
○単産調査による 労働者家計	鉄鋼労連・実収入、名目でもマイナス	94年3月上旬号
○単産調査による 労働者家計	鉄鋼労働者の家計	95年3月上旬号
○資料	鉄鋼労連－労働条件決定のあり方に関する討論素材 （1995年度総括中央討論集会討議資料）	95年8月上旬号
○労働組合 大会レポート	鉄鋼労連 一時金引下げ分回復を優先	95年10月上旬号
○単産調査による 労働者家計	鉄鋼労働者の家計（95年9月）	96年3月上旬号
○椛皮谷 壺 保	春闘見直し論議と鉄鋼労連の立場	96年4月上旬号
○労働組合 大会レポート②	鉄鋼労連 隔年春闘に一步踏み込む	96年10月上旬号

『労働運動』（『労働・農民運動』）

- | | | |
|--------|--|----------|
| ○樋口次郎 | IMF・JCの運動路線と危険なねらい | 1966年5月号 |
| ○高橋弘一 | 職務給は何をもたらしたか | 66年7月号 |
| ○平野浩一 | 『アメリカ型』協約の典型－八幡製鉄の労働協約的問題点と実態 | 66年9月号 |
| ○座談会 | 住友金属の思想攻撃とのたたかい | 67年11月号 |
| ○高橋弘一 | 職場を基礎に産業別統一闘争をどう発展させるか－八幡製鉄 | 68年2月号 |
| ○山村信吾 | 68年春闘の職場の実態とたたかい－川鉄、日産、松下、石播 | 68年4月号 |
| ○竹村賢三 | 八幡と富士の合併の意味するもの | 68年6月号 |
| ○堀江正規 | 「大型合併」の社会的、経済的役割と労働組合運動の課題 | 68年7月号 |
| ○永井四郎 | 八幡製鉄・富士製鉄の合併 | 同上号 |
| ○市川弘勝 | 重工業部門の合併 | 同上号 |
| ○高橋弘一 | 八幡製鉄労働者の春闘 | 同上号 |
| ○高橋弘一 | 八幡製鉄に時短闘争 | 68年9月号 |
| ○加藤明男 | 鉄連39回定期大会－労資協調路線を確立 | 68年10月号 |
| ○山田三郎 | 富士釜石の配転闘争 | 68年11月号 |
| ○深見謙介 | 「長期賃金政策」のねらいと役割 | 69年2月号 |
| ○深見健介 | 賃金体系改悪とどうたたかうか | 69年4月号 |
| ○山村信吾 | 鉄鋼労連大会の記 | 69年9月号 |
| ○高橋弘一 | 八幡製鉄における時間短縮の闘い | 69年11月号 |
| ○高橋弘一 | 八幡製鉄における時間短縮闘争 | 70年5月号 |
| ○吉崎俊一 | 真の時短をめざす鋼管京浜労働者 | 同上号 |
| ○北修二 | 富士鉄名古屋における時短の闘い | 同上号 |
| ○深見謙介 | 72年春闘の賃金要求方式 | 72年2月号 |
| ○藤山伸治 | 鉄鋼労連の役員選挙をめぐる | 72年9月号 |
| ○深見謙介 | 鉄鋼業における職能給化の進行 | 73年9月号 |
| ○宮崎哲夫 | コークス肺ガンから命を守る闘争－新日鉄八幡 | 同上号 |
| ○三堀雅志 | 大量人べらし攻撃のもとでの新しい矛盾－日本鋼管京浜製鉄所 | 73年11月号 |
| ○三堀雅志 | 組合活動の権利制限をならう労働協約の改悪－日本鋼管 | 73年12月号 |
| ○中村日出丸 | コンピューター組合管理システムのもとでの「合理化」
(新日本鉄・君津) | 74年2月号 |

○岩田 勝	新日鉄での労働組合運動（兵庫）	74年5月号
○三堀 雅志	京浜製鉄での役選民主化の闘争	74年7月号
○川辺 一	役選民主化へ闘う神鋼労働者	同上号
○高橋 弘一	新日鉄八幡の非民主的役選制度	同上号
○小宮 隆生	鉄鋼「賃金政策」の夢と現実	74年11月号
○松下 泰基	鉄連51回定期大会－“賃上げ自粛”は本音	同上号
○日下 進	ゆらぐ新日鉄の労務管理	75年10月号
○佐々木 健三	鉄連5回定期大会－「第二期賃金政策」も論議	75年11月号
○松下 泰基	「鉄鋼減産」のもとでの減収と強まる雇用不安	同上号
○柴田 哲也	「資格制度」による攻撃との闘争－新日鉄名古屋	75年12月号
○喜多村 徹	八幡製鉄の八幡鋼管吸収	同上号
○高橋 弘一	資本に追随する賃金政策批判	76年2月号
○永井 四郎	鉄鋼独占の70年代構想 【1976年6月以降】の論文	76年4月号
○深見 謙介	鉄鋼独占資本の新たな攻撃方向	76年7月号
○松下 泰基	鉄鋼労働者の生活と意識の変化	
○吉崎 俊一	雲の上の取り引きで低額回答	
○坂内 康夫	日鉄金属での人員整理反対闘争	
○高橋 弘一	「会社監獄」八幡製鉄を告発（福岡）	76年8月号
○松下 泰基	新賃金自粛論を提唱した鉄鋼労連	76年11月号
○山村 信吾	自由を安保のように闘おう	77年1月号
○戸切 冬樹	新日鉄戸畑の田口豊彦さん （職場に生きる－ある労働者の人間記録）	77年8月号
○討論・構造危機下での「合理化」とどうたかかうか（産業別報告－鉄鋼）		77年10月号
○松下 泰基	鉄鋼労連「賃上げ自粛」宣言	77年11月号
○職場からの春闘決意－新日鉄広畑		78年1月号
○座談会	大企業本位の経済体質への挑戦（新日鉄広畑・鋼管京浜製鉄）	78年3月号
○ひらいかなぞう	新日鉄広畑・竹内 賢美さん （職場に生きる－ある労働者の人間記録）	78年4月号
○山村 信吾	鉄鋼産業－社外工の実態をみる	78年5月号
○提言	「労働組合運動再構築への職場からの提言－川鉄千葉」	78年8月号
○島 紀男	北九州のいのちと健康を守る闘い	同上号
○職場からの報告	神鋼神戸	78年11月号
○松下 泰基	鉄鋼労連・独占追随の姿鮮明に	同上号

- 君塚恒一 自主管理活動と社外工再編の矛盾（工場調査報告－新日鉄君津）
79年1月号
- 足立行雄 20年ぶりの怒りにわく鉄鋼職場（新日鉄釜石） 同上号
- 戸木田嘉久 「合理化」が生み出す企業主義に亀裂
（工場調査報告－新日鉄広畑）
- 大川伸一 労資協調主義再編で新たな矛盾の深まり
（工場調査報告－住友金属和歌山） 79年2月号
- 山村信吾 新日鉄八幡・一社外工との対話 79年3月号
- 原嘉彦 広がる“若がり合理化”との闘い
（工場調査報告－新日鉄八幡）
- 木元進一郎 扇島リブレース「合理化」が生み出す矛盾
（工場調査報告－日本鋼管京浜） 79年4月号
- 川島登 サービス残業をやめさせた力で闘争強化へ（日鋼室蘭）
同上号
- 吉崎俊一 パーフェクトセーフティ運動下で多発する死亡事故（鋼管京浜）
79年6月号
- 労働者調査研究会 「世界に冠たる」製鉄所の「合理化」のもとで
（調査と研究・労働者階級の状態⑧） 79年7月号
- 労働者調査研究会 コストダウン180%超過達成と職場、地域に広がる矛盾
（調査と研究・労働者階級の状態⑨） 79年8月号
- 時の焦点 鉄鋼の定年延長
- 中村洋文 鉄鋼労連＝反共右翼的再編へ見切り発車も 79年11月号
- 阿部達 鉄鋼労働組合運動の階級的民主的前進を願って－大会発言から
79年12月号
- 三堀雅志 転機に立つ民間大経営での闘い 80年2月号
- 高橋弘 鉄鋼＝定年問題ですきだす矛盾（福岡） 同上号
- 労働者調査研究会 新日鉄堺・「エース60」で世界最高のコストダウンに成功
（調査と研究・労働者階級の状態⑩） 80年4月号
- 更科巖 新日鉄君津＝深刻な下請け労働者の生活・労働条件
（職場からの報告） 80年6月号
- 吉崎俊一 鋼管京浜＝重くのしかかる住宅ローン（職場からの報告）
同上号
- 三堀雅志 職場支配との闘いは自由と民主主義の基礎 80年9月号
- みんなの広場 新日鉄八幡 同上号
- 堀井孝生 新日鉄八幡＝生命と健康守る闘いで独占にせまる 80年10月号
- 野村裕 川鉄千葉＝確かな判断と期待の寄せどころ『クレーン』
同上号

- 小澤和秋 『京浜の高炉』（読書案内） 80年12月号
- 島田昭 新日鉄大分＝下請け労働者が支える世界一の高炉 81年2月号
- 柏木啓音 新日鉄名古屋＝災害隠してつづる“ゼロ災害”の記録
81年4月号
- 針生達雄 「人間性回復」の旗をかかげて30年（新日鉄釜石） 同上号
- 平野浩一 緊急性増す組合役員選挙制度改革 81年5月号
- 吉崎俊一 新たな競争と分断持ち込む資格制度改訂（日本鋼管）
81年6月号
- 松葉賢一 住友金属和歌山＝サービス残業撤廃闘争で前進
（怒り広がる大企業職場から） 81年8月号
- 司まこと 新日鉄八幡＝定年制延長で生活苦増大 同上号
- 堀井孝生 鉄鋼＝非公開・密室討議の「統一」は許せない
（「統一推進会」秘密議事録を読んで）
- 横山義雄 鉄鋼労連＝「統一」準備会春闘へ始動
- 職場活動家訪問 新日鉄釜石製鉄所労働者 針生達雄さん
－独占の専制支配に限りない闘志燃やす 以上 81年11月号
- 山中郁子 窪田清著『海と起重機』 日本鋼管社外工労働者の組織化の
ドラマ（小説に見る労働者像①） 82年1月号
- みんなの広場 日本鋼管人権裁判原告団 八幡製鉄 同上号
- 鈴木明 極端な人減らし進む「半無人化工場」
（ロボット時代の職場労働者）
- 職場新聞 鋼管京浜製鉄電気工事職場『機動車』
- みんなの広場 新日鉄大分製鉄所 82年2月号
- 職場新聞 死の休日出勤（『製鉄労働者』） 82年5月号
- 柏木啓音 新日鉄名古屋＝職場を基礎に法違反の申告運動前進
（「大企業黒書」運動） 82年6月号
- 下屋敷之義 大独占の職場から反転攻勢を
- ナマ録職場談義 日本鋼管京浜製鉄・要求実現の先頭に立つ党員労働者たち
- 山村信吾 鉄鋼独占と社外工 82年7月号
- 職場新聞 京浜製鉄・冷けん管職場（『よびっこ』） 82年8月号
- 職場新聞 京浜製鉄『あてな』－疑似ロボット、八幡製鉄
『製鉄労働者』－組合役選への露骨な介入 82年10月号
- 座談会 大企業「黒書」運動をどう発展させるか
（新日鉄名古屋・安井秀樹参加） 82年11月号
- 石井一政 鉄鋼労連＝全民労協発足へ“不退職の決意”
- 職場新聞 もうゴメン！労災統発（『鉄火』川崎製鉄水島工場）
82年12月号

- 職場新聞 『ヘルメット』大同特殊鋼知多工場
- みんなの広場 冷率もダメ！会社にも頼れない（京浜製鉄冷率管職場） 83年1月号
- 鈴木 明 鉄鋼＝相次ぐ高炉休止、不安うずまく職場 83年2月号
- 北川 忠 新日鉄室蘭＝独占の地域破壊に抗し労働者が市長選へ
- グラビア 独占の地域破壊と闘う－新日鉄室蘭製鉄所 83年4月号
- 職場新聞 我が職場にも省力化攻勢（『ガル』新日鉄名古屋） 83年5月号
- 川崎製鉄 <私の給料明細書> 45歳で頭打ちの賃金
<私の会社の経営分析> 大量人減らして高収益体制構築
- 職場新聞 謝っても給料は上がらんバイ（新日鉄八幡『製鉄労働者』） 83年6月号
- 河野興仁 新日鉄広畑＝要求闘争の先頭に
- 職場新聞 これはたまらん振就・振休（新日鉄釜石『釜鉄の旗』） 83年7月号
- 職場新聞 せめて昨年実績まで（新日鉄八幡『製鉄労働者』） 83年8月号
- 職場新聞 昨年実績を下回るなんて（京浜製鉄鋼管『よびこ』） 83年9月号
- 石川 尚 鉄鋼労連＝国際自由労連加盟で右傾化路線体系化
- 職場新聞 ひどい交通取締り（川崎製鉄千葉『クレーン』）
さすが製鉄所のカラス（新日鉄室蘭『高炉のハタ』） 83年11月号
- 職場新聞 勇退したとたんに（新日鉄八幡『製鉄労働者』） 83年12月号
- 河辺 徹 新日鉄＝資格制度でがんじがらめの低賃金 84年2月号
- 吉崎 俊一 日本鋼管＝高齢社会に向け労務費の抑制狙う 同上
- 職場新聞 ヤッターぞ！小澤再選（新日鉄八幡『製鉄労働者』）
許せぬ労災、会社の態度（京浜製鉄『京浜の高炉』） 同上
- 河野興仁 新日鉄広畑＝史上最大の「合理化」と闘う 84年3月号
- 三堀 雅志 職場での反共主義との闘い 同上
- 座談会 産業別「合理化」シリーズ②
鉄鋼＝犠牲転嫁を許さず地域ぐるみの闘い 84年4月号
- 職場新聞 出向への新たな不安（新日鉄名古屋『ガル』） 同上
- 司 まこと 新日鉄＝労働者の変化に依拠し闘争強化へ 84年6月号
- 吉崎 俊一 石流れて木の葉沈む－日本鋼管インフォーマルグループ
『創友』の反共攻撃に反論する 84年6月号、7月号
- 職場新聞 賃上げはあてにならぬ（京浜製鉄エネルギー職場『ちから』）
一人作業でなかったら（川崎製鉄水島『鉄火』） 84年7月号
- 日本共産党愛知県委員会理論委員会 新日鉄反共『テキスト』への反論①～④

84年8月号～12月号（10月号を除く）

○職 場 新 聞	ホコリ高き男（京浜製鉄製鉄部『南まわり』）	同上8月号
○隈 部 紀 彦	新日鉄堺＝労資協調に高まる批判（職場からの報告）	
○労働組合の動向と課題	『鉄鋼労連』	84年10月号
○福 原 威	不当配転には絶対に応じられない（新日鉄室蘭）	84年12月号
○司 まこと	新日鉄やわた＝「あくまで本人の同意を」に確信	同 上
○房 野 健 二	新日鉄名古屋＝二重の苦しみを負わせる遠隔地出向	同 上
○松 葉 賢 一	“配転・応援はいやだという人への10章”	同 上
○職 場 新 聞	定昇カットはわりきれぬ（京浜製鉄エネルギー『ちから』）	同 上
○85春闘の疑問に答える	鉄鋼神話とは	85年1月号
○職 場 新 聞	温かく迎えよう配転・出向者（京浜製鉄『小径』）	
	ひどい交通事故連帯責任（川崎製鉄水島『鉄火』）	85年2月号
○職 場 新 聞	何で夫婦げんかを（新日鉄八幡『製鉄労働者』）	85年3月号
○沖 健 一	鉄鋼・鋼管京浜＝賃金自粛路線との決別を	85年4月号
○秋 田 義 男	新日鉄八幡＝一票投票があれば低額回答は否決も	85年7月号
○ホットライン	規制ばかりはこまります（日本鋼管）	85年8月号
○山 崎 一 郎	鉄鋼＝全社オンライン化とO Aの結合	85年9月号
○日本の労働組合	（85年版）『鉄鋼労連』	85年10月号
○ホットライン	信じてもらえぬほどの低賃金（新日鉄）	
	定昇7割カットの是正を（京浜製鉄技研職場）	85年12月号
○座 談 会	全民労協路線下の大企業労働者・「出向、配転、超過密労働で広がる矛盾」、「賃金抑制、苛酷な職場支配打破へ」	
	（新日鉄名古屋－安井英樹参加）	86年2～3月号
○ホットライン	気がねなく休もう（住友和歌山）	
	自主研修で弁当代とられた（川鉄千葉）	86年2月号
○大 宮 幸 一	新日鉄＝「絶えざる合理化」宣言への怒り	85年3月号
○ホットライン	「羨」のねらい（京浜製鉄）	
	部長さん何を見ているの（日本鋼管）	
	年金手にせずあの世行き！？（住友金属和歌山）	同 上
○ホットライン	フィリピンに続け俺達も（新日鉄八幡）	
	残業規制、あなたは何派（京浜製鉄）	86年5月号
○グ ラ ビ ア	鉄冷えのなかに怒り（住友金属和歌山製鉄所）	同 上
○司 まこと	鉄鋼＝これじゃ働く気にもならん	86年6月号
○ホットライン	日本鋼管京浜製鉄 新日鉄八幡	同 上
○ホットライン	安全保護具とミュージック（新日鉄八幡）	86年8月号
○ホットライン	危険な民社党はゴメンだ（新日鉄名古屋）	

	開票結果に背ざめる組合幹部（日本鋼管京浜）	86年9月号
○労戦問題と 単産の課題	『鉄鋼労連』	86年10月号
○原田賢二	住友金属和歌山 5人に2人削減の人減らし強行	86年11月号
○ホットライン	新日鉄八幡	同上
○野村裕	川鉄千葉=労働強化で相次ぐ自殺・死亡事故	86年12月号
○ホットライン	派遣の青年労働者の叫び（日本鋼管京浜）	
	一カ月休業で10万の減収（新日鉄八幡）	87年1月号
○ホットライン	笑いごとではない（新日鉄八幡）	87年2月号
○前川慧一	新日鉄の地域経済破壊許すな（職場からの報告）	87年3月号
○ホットライン	ほんと、泣こうごたる（新日鉄八幡）	同上
○上野健	鉄鋼独占の首切り「合理化」を許すな	87年4月号
○大杉太郎	新日鉄室蘭=市民ぐるみの反対闘争の先頭に （鉄鋼大手五社からの報告）	
○野村裕	川鉄千葉=訪問活動のなかで創意ある活動が	
○鈴木明	鋼管京浜=切実な要求を重視し団結固めて	
○住金和歌山	春闘説明会で「合理化」批判	
○神綱神戸	切り結んだ宣伝活動で職場に変化	
○ホットライン	社長を辞めさせよ（新日鉄八幡）	以上 87年4月号
○ホットライン	三日間は仙人になれ？（新日鉄八幡）	87年5月号
○ホットライン	大「合理化」案に怒りの声（日本鋼管京浜）	
○ホットライン	組合の奇妙な宣伝（新日鉄八幡）	87年8月号
○ホットライン	「合理化」反対意見が続出（日本鋼管・京浜）	87年9月号
○日本の労働組合	（87年版） 『鉄鋼労連』	87年10月号
○島紀男	鉄鋼賃金体系改悪案の問題点と今後の闘争方向	87年12月号
○山村信吾	前進する日本の民主主義（投稿）	同上
○ホットライン	新日鉄八幡 日本鋼管京浜製鉄	88年1月号
○ホットライン	新日鉄八幡	88年2月号
○ホットライン	新日鉄八幡	88年2月号
○沖健一	鋼管京浜=真の安全確立へ続出する要求	88年3月号
○ホットライン	新日鉄八幡	88年4月号
○ホットライン	新日鉄八幡	88年5月号
○鈴木明	はね返した反共“見せしめ差別” -日本鋼管人権裁判和解が示すもの	88年6月号
○ホットライン	新日鉄八幡	同上
○ホットライン	日本鋼管京浜	88年7月号
○ホットライン	新日鉄機械	88年8月号

○日本の労働組合	(88年版) 『鉄鋼労連』	88年10月号
○君 家 博	鉄鋼独占の強蓄積の新展開 (特集・大「合理化」攻勢下の鉄鋼労働者)	88年12月号
○篠 塚 裕 一	新日鉄の新経営戦略と労働者	
○勝 呂 洋	新日鉄君津=“世界一の競争力”の名のもとで	
○原 嘉 彦	新日鉄八幡=出向・退職強要で矛盾激化	
○大 塚 隆	川鉄千葉=「企業存亡の危機」宣伝の裏で	
○大 須 真 治	鋼管京浜=ふえる“職場丸ごと出向”	
○桑 田 清		
○本 田 融 男	住金和歌山=計画上回る「合理化」のツケが	
○ホットライン	日本鋼管京浜	88年12月号
○ホットライン	新日鉄八幡	89年1月号
○ホットライン	新日鉄八幡	89年3月号
○ホットライン	新日鉄八幡 日本鋼管京浜	89年4月号
○ホットライン	新日鉄八幡	89年5月号
○ホットライン	新日鉄八幡	89年6月号
○大型座談会	現代の貧困化とイデオロギー闘争(上)(下) 日本鋼管鈴木 明参加	89年7月号、8月号
○ホットライン	新日鉄八幡	89年7月号
○ホットライン	新日鉄八幡 日本鋼管京浜	89年8月号
○山 村 信 吾	鉄鋼労連のこと、民主主義のこと(投稿)	89年9月号
○日本の労働組合	(89年版) 『鉄鋼労連』	89年10月号
○ホットライン	日本鋼管京浜	89年11月号
○鈴 木 明	日本鋼管京浜製鉄=見せしめ差別の変化に注目	89年12月号
○ホットライン	新日鉄八幡	89年12月号
○原 嘉 彦	鉄鋼=世界一の国際競争力の回復を達成	90年1月号
○ホットライン	日本鋼管京浜 住友金属和歌山	同 上
○ホットライン	新日鉄八幡 住友金属和歌山	90年2月号
○篠 崎 裕 一	「構造調整」下矛盾深まる鉄鋼職場 -第二回鉄鋼労連総合総合意識調査報告	90年3月号
○勝 道 洋	新日鉄君津=要員削減極限下の中核製鉄所 (職場活動家・研究者共同研究・いま職場はどうなっているか)	同 上
○ホットライン	新日鉄八幡 日本鋼管京浜	同 上
○山 田 勇	総選挙ルポ・新日鉄城下町で大きな勝利	90年4月号
○ホットライン	日本鋼管京浜	同 上
○深 井 真 理	鉄鋼隠しベア追認の衝撃	90年5月号

○ホットライン	新日鉄八幡 住友金属和歌山	同 上
○ホットライン	新日鉄八幡	同 上
○ホットライン	新日鉄八幡	90年8月号
○宮本増穂	NKK=闘いのロマン-職場の多数派めざして	90年9月号
○ホットライン	新日鉄八幡	同 上
○野村 裕	日本の労働者階級(産業別報告-労働者状態と矛盾の実相)	90年10月号
○ホットライン	新日鉄八幡	同 上
○ホットライン	日本鋼管京浜	90年12月号
○座談会	大企業職場にいま地鳴りが聞こえる(鉄鋼・木村健一参加)	91年1月号
○佐々木 昭三 山崎 富紀雄	大同特殊鋼=頻発する過労死に労災認定の闘い (職場活動家・研究者共同研究・いま職場はどうなっているか)	91年2月号
○ホットライン	NKK京浜 住友金属和歌山	同 上
○ホットライン	NKK京浜 住友金属和歌山 新日鉄八幡	
○木村健一	鉄鋼=首切り「合理化」強行への新たな反撃	91年4月号
○ホットライン	NKK京浜 新日鉄八幡	同 上
○ホットライン	NKK京浜	91年6月号
○原 嘉彦	鉄鋼独占に呼応し世界一の競争力めざす(鉄鋼)	91年7月号
○ホットライン	住友金属和歌山	同 上
○ホットライン	NKK京浜 新日鉄八幡	91年9月号
○ホットライン	新日鉄八幡	91年12月号
○92春闘闘争宣言	鉄鋼=鈴木 明	92年1月号
○ホットライン	住友金属	92年4月号
○職場からの発言	NKK京浜製鉄=笹原謙策 新日鉄八幡=木村健一	92年7月号
○職場新聞掲示板	京浜製鉄	92年8月号
○組合役員選挙	新日鉄=「世界の八幡」で生きる「不義密通」	92年10月号
○職場新聞掲示板	京浜製鉄	92年10月号
○職場新聞掲示板	新日鉄八幡	92年11月号
○ホットライン	神戸製鋼=不況理由とした「合理化」の実態	92年12月号
○鈴木 明	NKK=賃金体系改悪と出向常態化を企図	同 上
○職場新聞掲示板	大同特殊鋼	93年1月号
○職場新聞掲示板	京浜製鉄 新日鉄八幡	93年2月号
○ホットライン	住金と和歌山=組合はいつから経営者に	93年3月号
○ホットライン	新日鉄八幡=要求だけならサルでもできる	93年5月号

○鈴木 明	不況をテコに資本蓄積を強行するNKK	同上
○木村 健一	新日鉄八幡＝円高で変化する「出向の性格」と闘い	93年9月号
○尾形 佳宏	ルポ・単身赴任＝人間と家庭の破壊を許すな（新日鉄）	同上
○職場新聞掲示板	新日鉄八幡	93年11月号
○鈴木 明	鉄鋼労連＝労資一体、反動政治の先導役	93年11月号
○大場 陽次	鉄鋼＝産業「空洞化」 －1ドル100円時代と二つの進路	93年12月号
○山崎 一郎	新日鉄八幡 －「創業的リストラ」という大「合理化」宣言	同上
○ホットライン	住金和歌山	94年1月号
○ホットライン	新日鉄名古屋＝自主管理活動こそ最大のムダ	94年2月号
○職場新聞掲示板	大同特殊鋼知多工場	94年3月号
○鈴木 明	賃上げも時短も－京浜製鉄春闘アンケート	同上
○氏家 捷雄	日鋼室蘭＝希望退職強要を押し返す	94年4月号
○ホットライン	住金和歌山＝出世しか考えぬ組合幹部いらん	94年5月号
○木村 健一	新日鉄＝転籍・出向 新たな首切り攻撃に怒り	同上
○ホットライン	川鉄千葉＝移籍出向に渦巻く怒りと不安	94年7月号
○NKK権利闘争 をすすめる会	NKK＝居間つくり変えるとき－人減らしを許さない組合に！ 意見が反映される組合に！	同上
○木村 健一	新日鉄＝終身雇用の解体ねらう攻撃	94年8月号
○宮尾 裕幸	NKK京浜＝学習会を軸に広範な層によびかけ	94年9月号
○ホットライン	住金和歌山＝職制も怒る新たな「合理化」攻撃	94年11月号
○ホットライン	大同特殊鋼＝人減らしで食事時間も削られる	94年12月号
○鈴木 明	NKK＝放漫経営犠牲転嫁の大「合理化」許すな	同上
○大場 陽次	人べらし「合理化」推進とアジア戦略	95年1月号
○ホットライン	住金和歌山＝史上空間の賃金切り上げに怒り	95年2月号
○ホットライン	新日鉄八幡＝震災口実にした工場閉鎖許すな	95年4月号
○ホットライン	新日鉄八幡＝ベア・ゼロは「春闘崩し」への道	95年5月号
○職場新聞掲示板	京浜製鉄	同上
○革新懇だより	京浜製鉄革新懇 管理職に「合理化」アンケート	同上
○ホットライン	住金和歌山＝帰宅してまで使われてタマルカ	95年6月号
○職場新聞掲示板	新日鉄八幡＝総辞職したらどうだ	同上
○職場座談会	リストラ加速の中で労働者は（鉄鋼・鈴木明氏参加）	95年7月号
○職場新聞掲示板	新日鉄八幡＝新日鉄はどうかしてるワ	95年8月号

○職場新聞掲示板	新日鉄八幡＝「転籍」からタクシー運転手に転職	95年9月号
○高橋文夫	事実無根の「鉄鋼危機」論	同上
○職場新聞掲示板	日鉄運輸＝「人間らしく」に逆行ジャストインタイム	95年10月号
○職場新聞掲示板	新日鉄条鋼工場＝たびかさなる出向強要	95年12月号
○水野早苗	研究 自己資金留保と運用の分析 －NKKの例にみる	同上
○ホットライン	新日鉄広畑＝「転籍で収入は13万5千円に」	1996年1月号
○ホットライン	大同特殊鋼＝リストラで班長さんも大変	96年2月号
○八代司	産業別事例分析③新日鉄とNKKの内部留保	同上
○鈴木明	際限ないリストラ 各層に広がる変化 (特集 新しい変化にみる“革新への胎動”)	96年3月号
○山崎一郎	「第三次中期経営計画」を前倒し(職場政策の新たな前進へ① 出向・転籍・配転)	96年3月号
○ホットライン	新日鉄八幡＝1000円回答に不満が90%	96年5月号
○職場こぼれ話	日新製鋼呉	同上
○ホットライン	川鉄千葉＝移籍対象範囲の拡大に怒り	96年7月号
○ホットライン	新日鉄八幡＝複数年協定などとんでもない!	96年8月号
○職場こぼれ話	NHK京浜	96年9月号
○職場掲示板	新日鉄八幡	96年10月号
○原嘉彦	RODO LIBRARY 十名直喜著『日本型鉄鋼システム』	96年12月号

『 経 済 』

○市川弘勝	特殊鋼産業の実態	1963年9月号
○市川弘勝	日本鉄鋼業の危機とその特質	65年9月号
○永井四郎	鉄鋼独占の危機感とその正体	65年12月号
○平野浩一	「合理化」の重圧と鉄鋼労働者	66年1月号
○永井四郎	住友金属の反抗と鉄鋼独占資本	66年2月号
○市川弘勝	鉄鋼業の競争激化と独占資本	66年5月号
○永井四郎	鉄鋼東西二社大合同論のがめつさ	66年10月号
○戸木田嘉久	鉄鋼労働者の労働と生活	67年10月号
○永井四郎	八幡・富士の大合併と鉄鋼業	68年7月号
○独占分析研究会	経営分析・八幡製鉄(上・下)	69年1・2月号
○永井四郎	八幡・富士合併承認の意味するもの	69年4月号

○平野浩一	大型合併がもたらす鉄鋼労働者への「合理化」攻撃	69年5月号
○中村日出丸	君津製鉄所・資本主義的合理化の極限	同上
○天野順二	八幡製鉄所・マスタープランとその影響	同上
○佐川司郎	広畑製鉄所・合併と苛酷な「合理化」	同上
○平野浩一	「合理化」と中高年労働者、青年労働者（鉄鋼業の場合）	70年8月号
○永井四郎	日本独占の鉄鋼資源	71年4月号
○道又健次郎	企業内教育と能力主義管理	71年8月号
○鉄鋼	（独占強化で貫かれた不況対策）	72年2月号
○景気回復下の産業動態	鉄鋼	73年1月号
○インフレ・物不足下の産業動態	鉄鋼－人減らしとフル操業で「ぼろもうけ」の独占	74年2月号
○インフレ・不況下の産業動態	鉄鋼－独占の利益隠しと不況宣伝	75年2月号
○市川弘勝	鉄鋼独占における中・長期プラン	75年8月号
○平野浩一	労資協調路線下の労働者状態	
○春闘をめぐる経済情勢	鉄鋼－プライスリーダー新日鉄の横暴	76年2月号
○永井四郎	独占資本の中小企業分野侵食と国民生活への影響	76年7月号
○坂田幸夫	経済危機下の雇用・失業問題－鉄鋼	76年12月号
○独占分析研究会	《産業分析》戦後日本の鉄鋼業(1)～(5)	77年1月～6月号
○道又健次郎	労働過程の技術的変革と労働力編成 －大手製鉄所の労働力再編成と社外工制度（上）（下）	77年3月～4月号
○77年春闘をめぐる産業動態	鉄鋼－新日鉄中心にすすむ「協調体制」の強化	77年2月号
○市川弘勝	日米鉄鋼交渉とそのゆくえ	77年11月号
○円高・不況下の産業動態	鉄鋼－粗鋼67%の低操業と再編すすむ平電炉業界	78年3月号
○シンポジウム	資本主義の危機と労働者（平野浩一参加）	78年6月号
○山中浩	日中鉄鋼貿易にみる新しい展開	78年12月号
○79年産業動態分析	鉄鋼－“骨肉にくいこむ”人減らし攻撃をはねかえそう	79年2月号
○産業動態分析	鉄鋼－国際摩擦下で「減量経営」、価格引き上げによって 収益増はかる	80年2月号
○平野浩一	独占資本・政府の思想攻撃批判	81年2月号
○木元進一郎	石田和夫編著『現代日本の鉄鋼企業労働』（新刊案内）	

		81年7月号
○82年産業動態分析	鉄鋼（吉崎俊一）	82年2月号
○世界同時不況下の 83年産業動態分析	鉄鋼（中村 司）	83年2月号
○高橋文夫	先鋭化する鉄鋼業の構造的危機 －なりふりかまわぬ鉄鋼独占の「合理化」路線の展開	83年12月号
○関口定一	平尾武久『アメリカ労務管理の史的構造 －アメリカ鉄鋼業を中心にして』（新刊案内）	84年12月号
○島紀男	〈レポート〉独占大企業の職場の実態 －四つの産業分野にみる－（上）（下）	86年7月～8月号
○大場陽次	日本鉄鋼業の「危機」と再編 －戦後最大の「合理化」がねらうもの	87年12月号
○平野浩一	戦後最大の「合理化」と右翼的潮流の社会経済的基盤 －鉄鋼業にみる	同上
○高橋文夫	支配体制の強化ねらう90年代戦略－日本鉄鋼独占の生産力 （〈追跡レポート〉どこへ行く日本の鉄鋼業①～⑤）	88年8月号
○中里紀文	活発化するか、対米進出の実態に迫る	88年9月号
○高橋文夫	新規事業にみる鉄鋼独占のねらい	88年11月号
○吉崎俊一	賃金「改訂」のねらいと実際の効果	88年12月号
○大場陽次	何をねらう独占の「次世代技術」開発	89年1月号
○平野浩一	「赤旗」か「青旗」か－労働戦線のゆくえ	89年5月号
○大場陽次	鉄鋼－冷延工場にみるFA化の実態	89年10月号
○須原詳細介	鉄鋼産業の再編戦略	89年12月号
○高橋文夫	東欧鉄鋼業－その現状と展望	90年9月号
○吉崎俊一	ソ連鉄鋼業の課題	90年10月号
○大場陽次	鉄鋼独占の再編と90年代市場支配戦略 －新たな産業支配構造の再編成（上）（下）	91年6月～7月号
○高橋文夫	鉄鋼独占の90年代国際戦略	91年11月号
○大場陽次	地球規模の環境破壊と鉄鋼独占	同上

『学習の友』

○松尾洋	四人に一人のクビキリ通告－日鋼室蘭の闘争	1954年11月号
------	----------------------	-----------

- 討 論 会 家中の笑いはどこから 日鋼室蘭青行隊 55年2月号
- 久保田 俊 夫 職場に入った日鋼の労働者 55年5月号
- 神奈川県労働 労働者の腹の中(鋼管川鉄、鶴鉄、日本鑄造の労働者参加) 同 上
- 問題学習会
- 日本鋼管鶴鉄勉強会 命と生命の交換会社一ぼくらの学習会 55年11月号
- 座 談 会 1956年の展望－国内国際情勢はどう動くか(斉藤徳次氏参加) 56年1月号
- 田 中 幸 男 日本の労働運動の問題点 56年2月号
- 日本鋼管鶴見製鉄 1時間25分－あとはタダ働き 56年6月号
- 労組賃金問題懇談会
- 討 論 会 新興宗教と労働運動 56年11月号
- (川鉄労組・サークル協議会有志)
- 針 生 達 雄 「労資の新婚旅行」を反省 57年3月号
- 座 談 会 幹部の組合からみんなの組合へ(鋼管川鉄労組組合員参加) 57年9月号
- 座 談 会 壁をやぶる力ー労働者の生きかたをさぐる (鋼管川鉄、鶴鉄の現場労働者参加) 57年 月号
- 山 村 信 吾 ゼロ回答から学ぶー鉄鋼闘争と階級意識 58年3月号
- 座 談 会 本工労働者にも申す(鶴鉄臨時工組合、川鉄臨時工・ 58年7月号
- 社外工組合、川鉄下請企業労組)
- 平 坂 春 雄 尼鋼労働者は生きている(第一部・第二部) 59年1月号
- 松 尾 洋 「統一と団結」は労働者の魂 同 上
- 吉 村 英 俺たちも高炉をとめることができる 59年3月号
- ー川鉄社外工のたたかひの記録
- 青 木 広 貞 私たちのグループ活動ー〈神戸製鋼〉活動家の記録 神鋼グループの経験総括
- 八幡製鉄戸畑工場 ストリップ工場はどうして強くなったか 59年4月号
- 活動家の座談会
- 座 談 会 ぼくらの春闘総括 八幡製鉄、富士製鉄釜石・広畑・室蘭 59年8月号
- 座 談 会 “東風”と俺たちの職場(鉄鋼労連川崎製鉄労組参加) 59年10月号
- 座 談 会 青年の要求と学習活動(鉄鋼労連針生達雄氏参加) 60年4月号
- 座 談 会 資本の攻勢に対決できる組合をー総評大会、 60年10月号
- 運動方針をめぐって(鉄鋼労連斉藤徳次氏参加)
- 久保田 俊 夫 “日鋼の二の舞をふむな”から6年 “団結と統一”の日は遠くないー鉄鋼労連日鋼室蘭労組

		60年12月号
○座談会	今までの考え方を破って大幅賃上げをかちろう (日本鋼管川鉄本工、下請工参加)	61年2月号
○座談会	大規模な合理化攻勢にどう立ち向かうか (鋼管鶴鉄労働者参加)	61年3月号
○ルポルタージュ	(合理化と職場5-製鉄の巻・富士のドル箱・広畑の場合) 渡辺幸正 合理化攻勢は労働者に重圧を加えている	61年6月号
○針生達雄	(合理化ルポ・鉄鋼) おれは死にたくない	62年月号
○松村隆夫	(鋼管鶴鉄) 手記 組合を“生きた組織”に	62年7月号
○今村政二	(日本特殊鋼) 職場から -たたかいは職場にねむっていた	63年4月号
○グラフィア	鉄鋼労働者	64年6月号
○富矢信男	学習ルポ-手をむすぶ鉄と稲の若者たち	64年10月号
○景山久	(鉄鋼関東学習友の会) 鋼鉄は熱いうちに鍛えられる -合理化と対決する鉄鋼労働者	64年12月号
○大杉徹	(釜石労働者学習協議会) 職場にたたかう労働組合を	65年9月号
○誌上学習会	軍国主義の復活と労働者のたたかい(八幡製鉄労働者参加)	同上
○誌上学習会	これでよいかおれたちの職場-日韓後の春闘の情勢を考える (鋼管川鉄労働者参加)	66年3月号
○山田三郎	(岩手県学習協富士鉄釜石班) 合理化の嵐は仲間を変えた	66年6月号
○誌上学習会	職場に学習の力を(富士広畑労働者参加)	66年9月号
○石原哲	スト権投票に敗れても(八幡製鉄)	67年6月号
○天野順二	ZD運動から新能率給へ-八幡製鉄の新しいしめつけとねらい	67年7月号
○谷山鉄治	大型合併劇のかけで(大谷重工)	68年6月号
○諏訪明	職場に生きる-スト権成立の底力	68年7月号
○諏訪明	仲間をズタズタにした職務給	年月号
○日高守	青春をけずる四直三交替	70年11月号
○諏訪明	新鋭工場の中の“ハト小屋”-これが繁栄といえるか	70年12月号
○脇早苗	みんなで話してみんなで実行	71年5月号
○平野浩一	日本鋼管大「合理化」の背景	72年12月号
○高橋清	「合理化」は会社のためだった	同上

- 諏訪 明 これでのいのか新日鉄八幡の役選の実態 73年6月号
 ○座談 会 人間らしい生活をさせろー独占企業の職場から
 (新日鉄君津・NK京浜・川鉄千葉の労働者参加) 73年11月号
- 神保 明 新日鉄八幡ー苦情処理委員会の活用で 73年12月号
 ○岩釣 敬一 私の「一週間副委員長」
 ー日鉄金属東京工場・組合役選レポート 74年7月号
- 笠水 武 仲間の死をくりかえすな 年月号
 ○高橋 弘一 大企業に働く労働者の闘い 76年1月号
 ○三堀 雅志 「自主管理活動」とどうたたかうか 77年10月号
 ○佐藤 時雄 余剰者なんて職場にはいないー「肩たたき」に負けない
 京浜製鉄の仲間たち 79年3月号
- 鈴木 明 民間大企業労組の右翼的組合運動を批判する 79年8月号
 ○鈴木 明 ホントの定年延長とは 80年春闘別冊
 「労働戦線の統一問題と80春闘」
- 座談 会 ロボット導入でいま職場はどうなっているか(鈴木 明氏参加) 82年1月号
- 栗山 勝正 二人の仲間が職場で死んだ(日本鋼管京浜) 82年7月号
 ○緒方 利春 オレたちだまっていない(新日鉄八幡) 同上
 ○竹内 真一 民間大経営における思想状況と今後のたたかい 83年11月号
 《関連》会社の思想宣伝クリーン作戦 (83年3月号以降)
- 鈴木 明 国民は総ガマン 自らは大もうけー企業新年挨拶をきる 1984年3月号
- 座談 会 ロマンを持って暗い職場に展望をー全民労協下の労働者の
 たたかい(鋼管京浜 貞意 進氏参加) 83年月号
- 小林 徹 新日鉄ー資本の代弁者にしたてあげる恐ろしいまでの思想教育
 (小集団管理QCとどうたたかうか) 84年8月号
 《関連》職場の思想攻撃研究会 小集団管理を打ち破るイデオ
 ロギー闘争と要求闘争を 84年10月号
- 「製鉄労働者」 民間大経営からの報告(新日鉄八幡)
 編集部 85春闘別冊「軍事費削り生活守る85春闘」
- 沖 健一 日本鋼管京浜製鉄“会社の言い分”からものをみる 86年8月号
- 編集部 ルポー鉄冷えの街・釜石からの報告 87年5月号
 ○山田 三郎 鉄鋼=“姥捨て山への案内人”に怒りの声 87年8月号
 ○鈴木 明 職場報告ー工場の内外から「人減らし許すな」の声を・
 日本鋼管8,000人首切りに街ぐるみ反撃 同上

- 座談会 (民間大経営) 産業“空洞化”のもとでのイデオロギー闘争
(日本鋼管参加) 88年2月号
- 鈴木明 働くものの権利とたたかい—真の時短のために 89年10月号
- 南雲芳夫 働くものの権利とたたかい—役員選挙の民主化をめざして
89年12月号
- みんなでスクラム! (民間大経営の職場から 地域から) 新日鉄 これまで会社
につくしてきたのは何だったのか NKK 矛盾噴出
要求統出 91年3月号
《関連》ゆるすな! 大企業の横暴 職場の思想攻撃研究会
92年3月号
- 編集部 検証=職場のデモクラシー NKK 役員候補者を会社が指示
92年11月号
- 鈴木明 財界の94春闘対策と反撃のポイント 94年3月号
- 木村健一 人べらしの新たな手段—今日の出向・転籍の特徴とねらい
94年7月号
- 職場からの NKK=25人もの「選挙専従者」を派遣 95年6月号
レポート
- 鈴木明 大企業職場における労働者支配のほころびと職場の変化
96年12月号

『月刊労働組合』

- ルボ・日本の労働者 八幡製鉄電力係 1970年2月号
- 鉄鋼四直三交替その後 70年11月号
- 鉄鋼長期貸金計画の毒案 71年6月号
- 鉄鋼内少数派・予備直廃止闘争の勝利 74年1月号
- 不況よそに設備拡大をはかる鉄鋼独占 75年2月号
- たたかいの報告 住友金属和歌山支部 東伸鉄鋼労組 77年7月号
- 森 嗣郎 ルボ 鉄鋼労働者の呻吟と抵抗 78年2月号
- 首切りを許さない職場環境づくり—鉄鋼労連東伸鉄鋼労組 78年3月号
- いま職場では ルボ 炉の火を消すな 79年6月号
- いま職場では ルボ 新日鉄にみる労働者管理(福岡) 79年11月号
- 清水 真二 鉄鋼産業の貸金決定と貸金政策 82年1月
- 波佐間 義二 鉄鋼王国の臣民たち(新日鉄八幡) 83年3月号
- 座談会 大企業支配下の労働者と労働運動
—鉄鋼・造船・自動車・電力 同上

○シンポジウム	小集団管理（報告・佐々木 徹 －鉄鋼産業における自主管理活動）	83年10月号
○証 言	日鋼室闘争①（戦後日本労働運動物語〔24〕）	
○証 言	日鋼室闘争②（戦後日本労働運動物語〔25〕）	
○労働大学調査研究所	鉄鋼労連統一闘争とその崩壊（田中幸男・春闘の歴史⑥）	86年9月号
○労働大学調査研究所	鉄鋼労連統一闘争とその崩壊（田中幸男・春闘の歴史⑦）	86年10月号
○佐々木 徹	出向・派遣吹き荒れる鉄鋼産業	同 上
○誌上研究会・労働大学調査研究所	賃金体系をめぐる諸問題① 職務給化をめぐる状況の変化と問題点	88年1月号
○同 上	賃金体系をめぐる諸問題② 神戸製鋼の賃金制度改訂	88年2月号
○同 上	賃金体系をめぐる諸問題③ 鉄鋼の新賃金制度	88年3月号
○同 上	賃金体系をめぐる諸問題④ 鉄鋼労連の春闘見直し論（上）	88年10月号
○同 上	賃金体系をめぐる諸問題⑤ 鉄鋼労連の春闘見直し論（下）	88年11月号
○鉄鋼労連大会	新運動パターンを決定	
○山 田 鉄 二	出向による3割人減らし（鉄鋼）	90年2月号
○編 集 部	出向・転籍後の鉄鋼・造船労働者	90年4月号
○証 言	斉藤徳次・横山 進 鉄鋼労連とJC（上） －戦後日本労働運動物語〔51〕	90年5月号
○証 言	斉藤徳次・横山 進 鉄鋼労連とJC（下） －戦後日本労働運動物語〔52〕	90年6月号
○証 言	田中幸男 鉄鋼労連とJC春闘（上） －戦後日本労働運動物語〔53〕	90年7月号
○証 言	田中幸男 鉄鋼労連とJC春闘（下） －戦後日本労働運動物語〔54〕	90年8月号
○佐々木 徹	職場で何が起きているか －鉄鋼王国にみる高齢者いじめの実態	90年11月号
○清 水 慎 三	戦後労働運動を語る③ 企業社会からの脱皮を	92年6月号
○千 葉 利 雄	戦後労働運動を語る⑤ 総評運動への一視角	92年9月号
○山 田 二 郎	新党構想で注目をあびた鉄鋼大会	92年11月号
○シンポジウム	報告・原田 隆 自主性の名の下で強制される （小集団管理と労働組合） 討論－どう闘いを組織するか（上）	94年4月号

- 同 小集団管理と労働現場（下） 94年5月号
 ○滝田 誠一郎 職場追われる中高年たち 94年12月号

『国際労働運動』

- 沖田 岩三郎 職場ルポ 尼崎における鉄鋼労働者の闘い 1973年5月号
 ○藤原 蔓 男 鉄鋼少数派運動の経験から 74年9月号
 ○藤原 蔓 男 鉄鋼合理化の教訓から学ぶもの－新日鉄広畑のたたかい
 74年12月号
 ○座談会 階級的（少数派）組合の組織強化のために（藤原蔓男氏参加）
 75年1月号
 ○職場からの報告 鉄鋼労働通信102号から（討論集会に参加して
 －今後の組合運動の方向を示唆） 75年4月号
 ○若林 悠 アメリカ鉄鋼労働者の苦悩－UAW会長選挙のその後
 77年6月号
 ○栗木 安延 J C路線の職場支配の実態－鉄鋼・電機における成立と体制
 77年7月号
 ○佐藤 忠 義 職場報告・新日鉄八幡の職場の闘い 78年5月号
 ○資 料 鉄鋼大手単組の役員選挙結果 78年10月号
 ○吉原 節 夫 民間における定年延長の闘い－鉄鋼型譲歩案のもたらすもの
 79年11月号
 ○滝野 忠 労働者教育の実態とその理論〈7〉 鉄鋼労連（上）
 労働組合主義の全面展開 85年11月号
 ○滝野 忠 労働者教育の実態とその理論〈7〉 鉄鋼労連（下）
 労資協調から「運命共同体」へ 85年12月号
 ○山田 宏 治 独占資本の労働者管理政策の変遷 86年1月号
 ○青木 慧 日本の支配構造と連合－「ヘチマの会」と労組支配の構造
 90年3月号
 ○本山 秀 夫 鉄鋼・政治活動重視に転換、旧同盟系に民社への失望感
 91年11月号
 ○田中 幸 男 内部から見た鉄鋼労働運動（総評運動の左派的総括・第9回）
 93年8月号（上） 9月号（下）

『 前 衛 』

- | | | |
|---------------------|--|---------------------|
| ○日本共産党八幡
市 委 員 会 | 八幡製鉄と労働者の闘い
〈参考〉 労働問題特集 | 1952年12月号
53年1月号 |
| ○白 川 宏 | 軍事的合理化と関東製鋼の闘い | 53年6月号 |
| ○日本共産党T O
D・日鋼細胞 | 日本製鋼労働者の当面の闘い | 53年7月号 |
| ○東京赤羽日鋼細胞 | 東洋一の兵器工場をとめた労働者の統一
日鋼大闘争の記録(上) | 53年12月号 |
| ○東京赤羽日鋼細胞 | 東洋一の兵器工場をとめた労働者の統一
日鋼大闘争の記録(下) | 54年1月号 |
| ○金 子 明 夫 | 党の強化と京浜労働者の統一行動 | 54年3月号 |
| ○足 立 六 郎 | 「高炉の歴史」(上) | 54年3月号 |
| ○足 立 六 郎 | 「高炉の歴史」(中) | 54年4月号 |
| ○足 立 六 郎 | 「高炉の歴史」(下) | 54年5月号 |
| ○阿 部 泰 | 鉄鋼闘争発展の基礎について-鉄鋼労働者の賃金闘争と
統一闘争の発展のために(上) | 56年3月号 |
| ○阿 部 泰 | 鉄鋼闘争発展の基礎について-鉄鋼労働者の賃金闘争と
統一闘争の発展のために(下) | 56年4月号 |
| ○松 尾 洋 | 日鋼室蘭闘争の2、3の問題
〈参考〉 神奈川県委員会 京浜における労働運動の反省
同 上 | 56年5月号 |
| ○世 界 と 日 本 | 〈参考〉 南 輝夫 アメリカ式労務管理とは | 56年7月号 |
| ○小 宮 研 二 | 鉄鋼・造船スト | 56年12月号 |
| ○小 宮 研 二 | 東京亜鉛争議の教訓 | 57年6月号 |
| ○谷 川 三 枝 | 八幡の鉄鋼秋季闘争をかえりみて
〈参考〉 恐慌と労働運動 | 58年4月号
58年12月号 |
| ○鋼管川鉄細胞 | 組合主義のワク破る-四ヶタの細胞めざす | 60年9月臨時増刊号 |
| ○富士鉄室蘭細胞 | “訴え”を労働者のものに-安保闘争で政治力を発揮
同 上 | |
| ○八幡製鉄細胞委員会 | 八幡製鉄細胞のたたかい | 60年11月号 |
| ○北 条 誠 | 鉄鋼独占資本の合理化計画 | 61年1月号 |
| ○小 松 七 郎 | 研究資料・京葉工業化政策の実態(1) | 61年4月号 |
| ○小 松 七 郎 | 研究資料・京葉工業化政策の実態(2) | 61年6月号 |
| ○小 松 七 郎 | 研究資料・京葉工業化政策の実態(3)
〈参考〉 経済調査部 資料・日本の労働者階級の | 61年7月号 |

		構成について(1)	61年9月号
		経済調査部 資料・日本の労働者階級の	
		構成について(2)	61年10月号
		経済調査部 日本の階級構成の特徴と	
		最近の変化(1)	61年11月号
		経済調査部 日本の階級構成の特徴と	
		最近の変化(2)	62年1月号
		経済調査部 日本の階級構成の特徴と	
		最近の変化(3)	62年2月号
		経済調査部 日本の階級構成の現状	65年2月号
○工藤晃	晃	ルポルタージュ・堺臨界工業地帯(上)	65年3月号
○工藤晃	晃	ルポルタージュ・堺臨界工業地帯(下)	65年4月号
		<参考> 経済調査部 日本の経済情勢の特徴と独占資本の	
		復活強化(1)~(4)	65年5月~9月号
		経済調査部 米日独占資本の最近の海外進出	
			67年11月号
		泉 信三 米日独占資本の「合理化」攻撃と青年労働者の状態	67年12月号
○世界と日本		新日本製鉄の発足と独占の70年代構想	70年1月号
		<参考> 堀江正規・荒堀 宏 最近の貧困化の諸傾向と労働組合運動(上)(下)	70年5月・7月号
		田沼 肇 日本における階級分化と階級構成	
			72年2月号
		大木 一訓 日本の労働者階級の成長	同上
		谷川 巖 労働組合運動における反共主義	
			74年6月号
○平野浩一	一	新労資協調主義の最近の動向	76年3月号
		<参考> 自由と民主主義に関する特集	76年9月号
○平野浩一	一	首切り・人減らし「合理化」と労働組合運動	77年3月号
○グラビア		伊藤昭一 党とともに-ある鉄鋼労働者	77年7月特大号
○三堀雅志	志	企業別労働組合の実態と階級的、民主的強化の課題	
		79年4月号(特集・80年代の労働組合運動の課題と展望〔1〕)	
○平野浩一	一	企業主義イデオロギーの今日的特徴とそれとの闘い	同上
○松田昌征	征	今日の「合理化」攻撃と経営党支部の活動	
○根岸兼	兼	国際的にみたわが国の労働組合運動	
		79年5月号(特集・80年代の労働組合運動の課題と展望〔2〕)	
○山本浩二	二	職場を基礎とした大衆運動	同上

- 〈参考〉 1979年6月号
 (特集・80年代の労働組合運動の課題と展望〔3〕) 論文
 ○座 談 会 80年代に大経営を革新の塔に(三堀雅志氏、松田昌征氏ら参加) 80年1月号
- 〈参考〉 平野 浩一 総評の結成と今日-反共主義と特定政
 党支持路線の害悪 80年7月号
- 三 堀 雅 志 鉄鋼大経営の情勢と職場活動-日本鋼管京浜製鉄を中心に 86年2月号
- 荒 堀 宏 全国労働組合理長会議での報告と結果 86年6月号
- 不 破 哲 三 歴史的総選挙と経営党組織-国政、労働戦線、そして職場の
 新しい情勢をつかみ、総選挙での躍進の経営党組織の真価を
 発揮し奮闘しよう 90年2月号
- 牧 野 富 夫 大企業における労働者支配の実態-長時間・
 超過密労働を中心に 同 上
- 荒 堀 宏 民間大経営の職場の諸特徴と活動上の問題
 -民間経営党組織の専従者会議での問題提起 90年10月号
- 鈴 木 静 男 違法な“企業ぐるみ選挙”糾弾のたたかいの強化を
 91年5月号

『 社 会 主 義 』

- 大 沢 喜代司 日鋼赤羽の闘争記録-米軍と愛労幹部をけて勝利へ
 1953年3月号
- 千 葉 利 雄 鉄鋼労働者の合理化反対闘争-大同鋼板の闘争から
 53年6月号
- 座 談 会 第二組合と統一行動(永野順造氏、山本博章氏参加)
 53年11月号
- 樽 谷 菊 夫 鉄鋼労働者の立場 54年12月号
- 西 口 義 人 (鉄鋼労連委員長) 自らを守るための賃上げ 57年11月号
- 内 田 誠 鉄鋼闘争をふりかえる-企業主義からの脱皮のために
 58年2月号
- 西 田 達 男 春闘報告・鉄鋼労働者のたたかい 62年3月号
- E・バルガ ケネディ大統領と鉄鋼資本 62年7月号
- 藤 田 高 男 鉄鋼労働運動の現状-果たすべき社会党の役割 62年12月号
- 野 口 三四郎 春闘における鉄鋼労働者の任務 63年2月号
- 藤 田 高 男 鉄鋼労働運動の改善のために 63年3月号

- 藤田高男 労働運動の右傾化と指導性－鉄鋼の春闘の中から 63年8月号
- 〈春闘の底流をさぐる〉 鉄鋼・春闘におけるいくつかの問題 64年4月号
- 伊藤次郎 鉄鋼資本の労務管理 68年7月号
- 伊藤次郎 鉄鋼資本の思想攻撃 68年8月号
- 現代の視点 (御園生 等) 八幡・富士合併と労働者のたたかい 68年7月号
- 現代の視点 八幡・富士合併の階級的視点 69年12月号
- 新田俊三 日本資本主義と鉄鋼労働者(1) 70年4月号
- 新田俊三 日本資本主義と鉄鋼労働者(2) 70年5月号
- 和歌山忠男 鉄鋼労連＝労働戦線の右翼の再編と革新政党 71年10月号
- 柿沼賢二 鉄鋼業における合理化と労働強化
1972年7月号(特集・現代における合理化と窮乏化)
《参考》特集・現代の労働運動の思想と行動 72年9月号
特集・体制的合理化とのたたかい 72年12月号
- 藤原文明 労働者を資本に売り渡す宮田哲学－宮田義二の思想と行動 73年2月号
- 柿沼賢二 鉄鋼産業・労働災害の多発を招いた要員減
1973年臨時増刊号(「合理化」反対闘争の理論的諸問題)
- 特集・主要単産における統一戦線論 鉄鋼労連＝「国家的利益」擁護への傾斜 74年11月号
- 山田博 資本の過剰蓄積の犠牲とされた鉄鋼労働者 76年11月号
- 田中勝之 「宮田発言」と労働組合の賃金政策 77年11月号
《参考》公文 博 日本経済における「減量経営」の構造 79年2月号
- 岡村真一 ある大企業にみる労務管理の一環としての「福利厚生」 79年11月号
- 松井滋 鉄鋼労連における「労資一体」路線の成立過程 80年8月号
- 安井康二 人権無視の労務管理と鉄鋼業
1980年冬季増刊号(現代日本資本主義と労働者への管理・支配)
- 山田博 日本的労働者管理の形成過程－鉄鋼産業を事例にして 同上
- 岡村真一 (鉄鋼労連住友和歌山) 生活まもれないJ C春闘 81年 月号
- 藤井三郎 コンピューター化のなかで生命へらす鉄鋼労働者
(産業再編成とコンピューター合理化) 81年冬季増刊号
- 谷口淡海 職場における危機管理体制と労務管理 82年夏季増刊号
- 加藤晋介 労働者の人権無視する民間企業 83年5月号

○安井康二	新日鉄における賃金体系と成績査定	83年冬季増刊号
○藤井三郎	労働組合主義の理念と現実	同上
○インタビュー	24時間労務管理のなかで明かりを守る	同上
○資料	鉄鋼のインフォーマル組織（新日鉄＝労働組合主義連絡協議会、住友金属和歌山＝五月会－「鉄鋼労働通信」205号、206号）	同上
○藤井三郎	鉄鋼労連の87春闘 《関連》石河康国 「日本的労資関係の変容」と労働組合の進路 玉井克輔 企業内教育の変遷と現状	87年6月号 夏季増刊号
○藤井三郎	鉄鋼労働運動と左派の展望	88年7月号
○藤井三郎	鉄鋼労連「総合労働条件」闘争批判 《参考》平地一郎 「ポスト工業化社会」論と労働運動	88年12月号 90年9月号
○民間少数派座談会	組合役選・権利をめぐる攻防（住友和歌山 西山裕氏参加）	91年4月号
○上田義孝 （神戸製鋼）	日本鉄鋼業の発展と企業戦略（特集・鉄鋼「合理化」と労働者）	95年8月号
○駿河重喜 （住友金属）	新中期経営計画とリストラ合理化	同上
○長尾義勝 （新日鉄・広畑）	出向・転籍・早期退職で職場をおわれる高齢者	同上
○上田義孝 （神戸製鋼）	労働者管理の賃金制度の確立と運用	同上
○森嗣郎 （新日鉄・八幡）	労働者を組織する小集団活動	同上
○有田輝久 （川崎製鉄）	労資協調路線と組合役員選挙	同上
○塗木紀明 （神戸製鋼）	出向攻撃に反対し裁判闘争を決意	同上
○共同討議	度重なる「合理化」で不安、不満を強める鉄鋼労働者 －「鉄鋼労連総合意識調査」から	同上
○善明健一	鉄鋼労働運動に果たす「少数派」運動の役割と課題を考える	同上

『進歩と改革』（太田派『社会主義』）

- 道川春樹 鉄鋼産業における合理化＝八幡製鉄の場合 1967年6月号
- 相原陽 産業再編成の新しい段階－八幡、富士の合併をめぐる
68年9月号
- 独占研究会 鉄鋼業における寡占間競争について（上） 68年11月号
- 独占研究会 鉄鋼業における寡占間競争について（下） 68年12＝69年1月号
- 独占研究会 八幡・富士合併にみる日本経済の転機 69年4月号
《参考》田島司郎 人間疎外と労務管理（上）（下）
71年3月、5月号
- 高田佳夫 鉄鋼労働運動の右傾化に抗して
－神鋼尼崎の一鉄鋼労働者の手記 71年9月号
- 職場活動家座談会 労資協調の職場で（鉄鋼労働者） 79年11月号
- 元井政雄 日本ステンレスの闘い－JC路線をゆるがす四人の「反乱」
80年4月号
《参考》長沢 悟 JC型労働者支配の強さと弱さ
81年4月号
- 中山伸介 （合同製鉄） 鉄鋼労連主導の労戦統一は職場になにを
もたらすか 82年10月号
- 日本ステンレス
原 告 団 「労働組合主義」の本質を赤裸々にした「八葉会」
同 上
- 職業ガン研究会 職場を去ってもつきまとうガンの恐怖
－八幡製鉄所における職業ガン 84年2月号
- 林 田 桂 春闘から「春答」へ－鉄鋼主導が貫徹した84春闘 84年6月号
- 林 田 桂 鉄鋼回答と春闘－その終焉は続いている 85年5月号
- 竹 田 勝 鉄鋼職場からの報告 86年12月号

『労働運動（史）研究』

- 福 沢 健 大特の生産管理闘争－生産点闘争10年間の記録
(1)－1970年7月号 (2)－ 9月号
(3)－ 11月号 (4)－ 71年1月号
(5)－ 3月号 (6)－ 5月号
(7)－ 7月号 (8)－ 9月号
(9)－ 72年1月号 (10)－ 3月号

○公害闘争資料	住友金属和歌山製鉄所との公害防止協定	71年5月号
○労研編集部	鉄鋼労連の今春闘戦術－「事後対処方式」とは	72年4月号
○佐久間 弘	「鉄鋼春闘」に挑んだ労働者の闘い	72年7月号
○樽見敏彦	生涯生活ビジョンの虚像と実像－鉄鋼労連第二期賃金政策批判	77年3月号
○リック・ナギン	岐路に立つアメリカの鉄鋼労働者（上）（下）	77年6月号、7月号
○ガス・ホール	鉄鋼危機の構造的根源	84年12月号
○中尾 浩	鉄鋼大手の賃金制度改訂	88年7月号

『季刊労働運動』

○大和田 幸治	「鉄は国家」＝「新日本帝国主義製鉄」と階級的対決へ	1976年春第9号
○吉田 裕	都市による農村の収奪を許すな、／－鉄鋼独占・神戸製鋼による 首切り合理化 400人粉砕	同上
○座談会 (鈴木義雄、中野良作、野口雄一)	鉄鋼労働運動の歴史的転換点	同上
○薩摩節夫	独占資本・日本鋼管を揺り動かした闘い	同上
○歴史的資料	大杉 栄「八幡大争議－一度目の叛乱」	同上
○佐木隆三	大罷業・溶鉱炉の火は消えたり	同上
○高橋鉄雄編	新日鉄八幡からの報告 反合理化の旗をかかげよ (特集・宮田義二・新日鉄労連・JCの正体)	76年秋11月号
○佐藤忠義	新日鉄の労務管理の歴史と宮田体制	同上
○新日鉄 ガン遺族会他	殺人企業“新日鉄”を告発する	同上
○鈴木義雄	鉄鋼労働者と現場の声と賃金	
○座談会	JCを打ち倒すとは日本資本主義を打ち倒すことだ、／－いま左 翼の大連合を(佐藤忠義、清水慎三、高橋鉄雄、西村卓司、橋 井美信、樋口篤三)	76年冬12号
○高幣真公	平電炉合理化と闘う南部製鋼労働者	77年秋15号
○深田俊祐	鉄では春闘ならぬ“春倒”	78年春17号
○三菱長崎造船労働組合・ 職場討議資料	鉄鋼賃上げのからくりを暴く－かくしベアについて	82年30号
○佐藤忠義	鉄鋼現場はいま	32号

その他の雑誌

① 季刊現代の労働—調査と分析

- | | | |
|------------|------------------------|-----|
| ○齊 藤 安 生 | 79年春闘を前にして | 15号 |
| ○ 同 | 80年春闘総括をめぐって（インタビュー） | 21号 |
| ○巻 頭 座 談 会 | 「統一推進会」の課題と抱負（中村卓彦氏参加） | 同 上 |
| ○新春恒例座談会 | 81年賃金闘争と労働組合運動のゆくえ | 23号 |
| ○中 村 圭 介 | 「鉄鋼産業の労使関係と労働組合」（書評） | 同 上 |

② 大原社研雑誌「研究資料月報」

- | | | |
|--------------------------|------------------------|------|
| ○鉄鋼業における企業合理化—経営者の合理化の主張 | | 4号 |
| ○舟 橋 尚 道・
二 村 一 夫 | 鉄鋼下請企業における労働力の需給と移動の実態 | 131号 |
| ○資 料 | 87年春闘総括（鉄鋼労連） | 344号 |
| ○資 料 | 88年春闘総括（鉄鋼労連） | 358号 |

③ 経済評論

- | | | |
|----------|--|-------|
| ○倉 橋 義 信 | 戦後鉄鋼労務管理小史 別冊1
労働問題特集号「日本的労使関係の光と陰」 | 1982年 |
|----------|--|-------|

④ 科学と思想

- | | | |
|----------|--------------------------------------|-----|
| ○平 野 浩 一 | 企業内教育と『期待される社員像』
—住友金属におけるその体系と実態 | 25号 |
|----------|--------------------------------------|-----|

⑤ 季刊社会科学

- | | | |
|----------|---------------------|----------|
| ○藤 井 丙 午 | 経営者の責任と反省—春闘からの問題意識 | 1966年秋季号 |
|----------|---------------------|----------|

《鉄鋼業における労働組合史》

- 八幡製鉄労働組合編『八幡製鉄労働運動史』（上）（中）（下） 1957年～1960年
- 八幡製鉄労働組合編『八幡製鉄労働運動史』（続上巻）（続中巻）（続下巻）
1970年～1983年
- 新日本製鉄八幡労働組合編『新日鉄八幡労働運動史 第一巻』 1984年
- 新日本製鉄八幡労働組合編『熱風の軌跡・八幡製鉄労働組合 50年史』 1995年
会社側作成運動史
- ◎八幡製鉄株式会社八幡製鉄所編『八幡製鉄所労働運動史』 1953年
- 新日本製鉄君津労働組合編『新日鉄君津労働運動史 第一巻』 1980年
- 新日本製鉄君津労働組合編『新日鉄君津労働運動史 第二巻』 1988年
- 新日本製鉄名古屋労働組合編『名古屋労働組合運動史－10年のあゆみ』 1974年
- 新日本製鉄名古屋労働組合編『名古屋労働組合運動史（二）』 1982年
- 鉄鋼労連広畑労働組合編『広畑20年のあゆみ』 1966年
- 鉄鋼労連広畑労働組合編『広畑30年のあゆみ－広畑製鉄労働組合20年小史』
1976年
- 鉄鋼労連広畑労働組合編『広畑40年のあゆみ』 1985年
- 新日本製鉄堺労働組合編『新日鉄堺労働運動史 第一巻』 1976年
- 新日本製鉄堺労働組合編『新日鉄堺労働運動史 第二巻』 1986年
- 新日本製鉄室蘭労働組合編『新日鉄室蘭労組30年史』 1970年
- 新日本製鉄釜石労働組合編『新日鉄釜石労組30年史』 1983年
- 新日本製鉄光労働組合編『新日鉄光労働運動史 第一巻』 1980年
- 新日本製鉄化学労働組合編『新日鉄化学労働運動史』 1986年
- 新日本製鉄労働組合連合会編『新日鉄労働組合運動史 第一巻』 1982年
- 日本鋼管川崎製鉄所労働組合編『10年のあゆみ』 1956年
- 鉄鋼労連鋼管川崎労働組合編『闘いのあゆみ－日本鋼管川鉄労働組合運動史』
1970年
- 日本鋼管鶴見製鉄所労働組合編『鶴鉄労働運動史』 1956年
- 日本鋼管鶴見製鉄所労働組合編『鶴鉄労働運動史』 1970年
- 鉄鋼労連鋼管水江労働組合編『10年のあゆみ』 1975年
- 日本鋼管福山製鉄所労働組合編『躍進 10年史』 1975年
- 鉄鋼労連日本鋼管富山労働組合編『友愛と団結－30年のあゆみ』 1976年
- 鉄鋼労連日本鋼管富山労働組合編『新生への礎－40年のあゆみ』 1986年
- 鉄鋼労連日本鋼管新潟労働組合編『20年史』 1966年
- 日本鋼管本社労働組合『本社労組30年史』 1976年
- 日本鋼管本社労働組合『本社労組40年史』 1986年
- 鉄鋼労連日本鋼管京浜製鉄所労働組合編『新生へのあゆみ』 1980年

- 日本鋼管製鉄労働組合連合会編『たゆみなき前進－鋼管製鉄労連20年史』 1982年
- 住友金属労働組合連合会編『戦前の住友労働運動史』 1972年
- 鉄鋼労連住友金属和歌山労働組合編『あゆみ－結成30周年』 1976年
- 住友金属鹿島労働組合編『鹿島労働組合10年史』 1979年
- 神戸製鋼労働組合連合会編『神鋼労連20年のわだち』 1969年
- 川崎製鉄労働組合連合会編『川鉄労連20年の歩み』 1974年
- 川崎製鉄労働組合連合会編『30年の歩み』 1983年
- 川崎製鉄水島労働組合編『川鉄水島労働運動史－10年の歩み』 1977年
会社側作成運動史
- ◎川崎製鉄株式会社労政部編『川崎製鉄労働運動史』昭和20年～36年と資料編
(16冊) 1966年
- 日本鉄鋼産業労働組合連合会編『鉄鋼労働運動史』 1971年
- 日本鉄鋼産業労働組合連合会編『鉄鋼労働運動史』 1981年
- 日本鉄鋼産業労働組合連合会編『鉄鋼労働運動史 その三』 1991年
- 関東製鋼労働組合編『関東製鋼労働組合小史－闘いの歩み』 1961年
- 日新製鋼労働組合編『日新製鋼労働運動史』 1967年
- 鉄鋼労連中山製鋼労働組合編『30年のあゆみ』 1976年
- 鉄鋼労連大同製鋼洪川工場労働組合刊『闘いの歩み』 1969年
- 鉄鋼労連大同製鋼星崎工場労働組合『20年のあゆみ－星崎労組20年小史』 1967年
- 日本特殊鋼労働組合編『闘いの歩み』 1969年
- 日本特殊鋼労働組合編『統・闘いの歩み－日本特殊鋼労働組合32年史』 1977年
- 鉄鋼労連愛知製鋼知多労働組合編『愛知製鋼知多労働組合20年史』 1967年
- 特殊製鋼労働組合編『特殊製鋼労働組合20年史』 1966年
- 大阪特殊鋼労働組合運動史編纂委員会『大阪特殊鋼労働組合運動史』 1963年
- 鉄鋼労連淀川製鋼所労働組合編『淀鋼労組20年の歩み』 1966年
- 大同鋼板労働組合編『大同鋼板労働運動史』 1985年
- 大和製鋼労働運動史編纂委員会編『大和製鋼運動史』 1980年
- 鉄鋼労連合同製鉄大阪労働組合編『合鉄大阪労組30年の歩み』
- 東洋鋼板労働組合編『組合40年史』 1989年
- 神戸鑄鉄姫路西労働組合編『20年史』 1966年
- 三菱製鋼東京労働組合編『労働組合20年史』 1966年
- その他運動史の関連資料
- ◎全日本鉄鋼産業労働組合 「鉄鋼労働者はどう闘うか－1948年5月第20回中央
委員会が決まった方針」 1948年
- ◎川口義明 「川崎製版争議戦術の解説と批判」 1948年
- ◎川口義明 「嵐に立つ労組－川崎製版闘争記録」 1948年
- ◎札幌方面室蘭警察署作成 「日鋼室蘭争議現地記録」 1955年

- ◎新日本婦人の会室蘭支部 「日鋼闘争－聞き書き 25年を経て」 1979年
- ◎鈴木栄一 「尼鋼の職場闘争」 1986年
- ◎東伸製鋼小川君の不当解雇を撤回させる会編『現職復帰－小川闘争勝利の11年』
1988年
- ◎東伸製鋼小川君の不当解雇を撤回させる会編『東伸製鋼小川君不当解雇撤回闘争
資料集1978～1988』 1988年